

## 資料-2 アンケート調査結果

我が国の高度浄水処理における施設諸元、運転条件、水質（原水・処理工程・浄水水質）に関する情報を収集し、その実態を把握することを目的として、高度浄水処理を導入している我が国の全ての浄水場を対象にアンケートを実施した。以下では、アンケート調査の対象とした浄水場、アンケート調査票、アンケート調査結果について掲載した。詳細については「第Ⅰ編 第3章」を参照。

### 資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場

- ・ 水道統計水質編（平成18年度版）をもとに、浄水処理方法の欄に「粉末活性炭」、「粒状活性炭」、「オゾン処理」、「生物処理」のいずれかを含むものを抽出し、第Ⅰ編の表-1-1-2に示した浄水処理方式ごとに分類し、一覧表を掲載した。
- ・ 下記の理由により、資料-2-1の一覧表と第Ⅰ編の表-1-3-3の浄水場は一致しない。
  - ① 水道統計水質編では、1箇所の浄水場で複数の水源を有する場合や、水道用水供給事業の供給先が供給元の浄水場を記載している場合があるなど、1箇所の浄水場が複数掲載されていることがあり、資料-2-1ではこうした重複を除いている。
  - ② 水道統計水質編（平成18年度版）の調査以降に新設された浄水場についてもアンケート調査の対象としている。
  - ③ 1箇所の浄水場において系列ごとに複数の浄水処理方式を有する場合は、複数の浄水場として取り扱っている。
  - ④ アンケート調査の結果、浄水処理方式が水道統計と異なることが明らかとなった場合には、情報を適宜更新している。
- ・ アンケートの回答が得られた浄水場については、浄水処理フローの欄において単位処理プロセスの間を矢印（→）で結合した。

### 資料-2-2 アンケート調査票

- ・ アンケート調査票（Excelファイル）に添付の記入要領を掲載した。

### 資料-2-3 アンケート調査結果

- ・ アンケート調査結果のうち、施設諸元に関する情報の一覧表を掲載した。



資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粉末活性炭処理方式〕（1/7）

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
○				1	北海道	釧路市	愛国浄水場	表流水（自流）	原水→前塩素→粉末活性炭→硫酸→苛性ソーダ→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				2	北海道	紋別市	花園浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→苛性ソーダ→凝集剤（PAC）→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				3	北海道	札幌市	藻岩浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→消石灰→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				4	北海道	札幌市	西野浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→ソーダ灰→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				5	北海道	札幌市	白川浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→消石灰→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				6	北海道	旭川市	石狩川浄水場	ダム放流・表流水（自流）	原水→硫酸→消石灰→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				7	北海道	旭川市	忠別川浄水場	ダム放流・表流水（自流）	原水→粉末活性炭→消石灰→硫酸→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				8	北海道	士別市	東山浄水場	ダム放流・表流水（自流）	原水→粉末活性炭→ソーダ灰→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				9	北海道	根室市	桂木浄水場	湖沼水・表流水（自流）・ダム直接	原水→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				10	北海道	芦別市	芦別市浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→前ソーダ灰→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→中間ソーダ灰→急速ろ過→後塩素→浄水
○				11	北海道	江別市	上江別浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→消石灰→凝集剤（硫酸ばんど）→凝集沈澱→中間塩素→消石灰→その他→急速ろ過→後塩素→浄水
○				12	北海道	名寄市	緑丘浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○				13	北海道	厚岸町	厚岸浄水場	表流水（自流）	急速ろ過・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・アルカリ剤処理
○				14	北海道	遠軽町	清川浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				15	北海道	恵庭市	恵庭浄水場	浄水受水・ダム放流・伏流水	原水→粉末活性炭→苛性ソーダ→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				16	北海道	当別町	当別町元町浄水場	表流水（自流）	急速ろ過・中間塩素処理・粉末活性炭・マンガン接触ろ過・アルカリ剤処理
○				17	北海道	浜中町	西円朱別浄水場	表流水	原水→前塩素→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→ソーダ灰→浄水
○				18	北海道	長幌上水道企業団	長幌第1浄水場	表流水（自流）	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				19	北海道	長幌上水道企業団	長幌第2浄水場	表流水（自流）	原水→凝集剤（PAC）→粉末活性炭→前塩素→ソーダ灰→その他→凝集沈澱→急速ろ過→ソーダ灰→その他→浄水
○				20	北海道	鷹栖町	旭川市石狩川浄水場	ダム放流・表流水（自流）	急速ろ過・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				21	北海道	小平町	小平浄水場	表流水（自流）	原水→凝集剤（PAC）→苛性ソーダ→粉末活性炭→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→砂ろ過→後塩素→浄水
○				22	北海道	小平町	達布浄水場	表流水（自流）	原水→凝集剤（PAC）→苛性ソーダ→粉末活性炭→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→砂ろ過→後塩素→浄水
○				23	北海道	大樹町	住吉浄水場	伏流水	原水→前塩素→前消石灰→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後消石灰→後塩素→浄水
○				24	北海道	中空知広域水道企業団	中空知広域水道浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→前塩素→消石灰→凝集沈澱→中間塩素→消石灰→急速ろ過→後塩素→浄水
○				25	北海道	石狩東部広域水道企業団	漁川浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				26	青森県	八戸圏域水道企業団	白山浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→前塩素→消石灰→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→消石灰→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粉末活性炭処理方式〕 (2/7)

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
○				27	青森県	八戸圏域水道企業団	根城浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・中間塩素処理・粉末活性炭
○				28	青森県	八戸圏域水道企業団	奥入瀬浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・中間塩素処理・粉末活性炭
○				29	青森県	津軽広域水道企業団(西北)	月見野浄水場	表流水(自流)・深井戸水	原水→粉末活性炭→その他→前塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				30	青森県	津軽広域水道企業団	総合浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				31	宮城県	仙台市	茂庭浄水場	ダム直接	原水→その他→粉末活性炭→原水→凝集剤(PAC)→前塩素→消石灰→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→消石灰→浄水
○				32	宮城県	石巻地方広域水道企業団	蛇田浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→消石灰→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→消石灰→浄水
○				33	宮城県	石巻地方広域水道企業団	須江山浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				34	福島県	会津若松市	東山浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→硫酸→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				35	福島県	相馬地方広域水道企業団	大野台浄水場	原水受水	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				36	福島県	白河地方水道用水供給企業団	芝原浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				37	茨城県	日立市	森山浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				38	茨城県	日立市	十王浄水場	表流水(自流)・ダム放流	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				39	茨城県	北茨城市	華川浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→後塩素→浄水
○				40	茨城県	古河市	思川浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・粉末活性炭
○				41	茨城県	五霞町	五霞町川妻浄水場	表流水(自流)	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→粉末活性炭→凝集沈澱→急速ろ過→後塩素→浄水
○				42	栃木県	小山市	若木浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				43	栃木県	小山市	羽川西浄水場	表流水(自流)・深井戸水	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				44	群馬県	太田市	渡良瀬浄水場	深井戸水・浅井戸水・伏流水・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→前塩素→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				45	群馬県	吉井町	八東浄水場	表流水(自流)	原水→硫酸→前塩素→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				46	群馬県	吉井町	岩崎浄水場	表流水	原水→硫酸→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				47	群馬県	群馬県	新田山田水道	ダム放流	原水→その他→粉末活性炭→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				48	群馬県	群馬県	東部地域水道	ダム放流	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				49	埼玉県	狭山市	第1浄水場	伏流水・深井戸水	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→前塩素→凝集沈澱→急速ろ過→後塩素→浄水
○				50	埼玉県	小川町	青山浄水場	浅井戸水・表流水(自流)・浄水受水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				51	埼玉県	埼玉県	大久保浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○				52	埼玉県	埼玉県	庄和浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粉末活性炭処理方式〕 (3/7)

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
○				53	埼玉県	埼玉県	行田浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				54	埼玉県	埼玉県	新三郷浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→炭酸ガス→苛性ソーダ→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				55	埼玉県	埼玉県	吉見浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水→追加塩素
○				56	千葉県	千葉県	栗山浄水場	表流水(自流)	原水→硫酸→粉末活性炭→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				57	千葉県	千葉県	柏井浄水場(西)	湖沼水、ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→硫酸→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				58	千葉県	千葉県	北総浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→その他(前々塩素)→粉末活性炭→硫酸→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→凝集剤(後PAC)→中間塩素→苛性ソーダ→砂ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				59	千葉県	香取市(佐原)	佐原浄水場	ダム放流・表流水(自流)・深井戸水	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				60	千葉県	香取市(佐原)	玉造浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				61	千葉県	香取市(小見川・山田)	城山第2浄水場	ダム放流・ダム直接・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→炭酸ガス→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				62	千葉県	神崎町	神宿浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→消石灰→急速ろ過→後塩素→浄水
○				63	千葉県	大多喜町	二の丸浄水場	表流水(自流)・浅井戸水	急速ろ過・中間塩素処理・粉末活性炭
○				64	千葉県	いすみ市	山田浄水場	ダム直接	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・粉末活性炭
○				65	千葉県	鋸南町	鋸南町浄水場	ダム直接・表流水(自流)	原水→凝集剤(PAC)→前塩素→粉末活性炭→凝集沈澱→急速ろ過→後塩素→浄水
○				66	千葉県	九十九里地域水道企業団	東金浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→前塩素→硫酸→凝集沈澱→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				67	千葉県	九十九里地域水道企業団	光浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→前塩素→硫酸→苛性ソーダ→凝集沈澱→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				68	千葉県	九十九里地域水道企業団	長柄浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→前塩素→硫酸→凝集沈澱→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				69	千葉県	北千葉広域水道企業団	北千葉浄水場	ダム放流	原水→硫酸→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○				70	千葉県	南房総広域水道企業団	大多喜浄水場	ダム直接	原水→硫酸→粉末活性炭→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				71	東京都	東京都	長沢浄水場	原水受水	原水→粉末活性炭→硫酸→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→消石灰→後塩素→浄水
○				72	東京都	東京都	東村山浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→その他→硫酸→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				73	神奈川県	横浜市	西谷浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→浄水
○				74	神奈川県	横浜市	鶴ヶ峰浄水事務所	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→浄水
○				75	神奈川県	横浜市	小雀浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→前塩素→粉末活性炭→硫酸→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				76	神奈川県	小田原市	高田浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				77	神奈川県	神奈川県	谷ヶ原浄水場	ダム放流・伏流水	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→浄水
○				78	神奈川県	神奈川県内広域水道企業団	伊勢原浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粉末活性炭処理方式〕（4/7）

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
○				79	神奈川県	神奈川県内広域水道企業団	相模原浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				80	神奈川県	神奈川県内広域水道企業団	西長沢浄水場	ダム直接・ダム放流	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				81	神奈川県	神奈川県内広域水道企業団	綾瀬浄水場	ダム放流	原水→前塩素→硫酸→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				82	新潟県	新潟市	青山浄水場	表流水(自流)	原水→苛性ソーダ→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				83	新潟県	新潟市	長戸呂浄水場 平成20年度 廃止	表流水(自流)	原水→苛性ソーダ→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				84	新潟県	新潟市	巻浄水場	表流水(自流)	原水→苛性ソーダ→前塩素→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				85	富山県	富山県	子撫川水道管理所	ダム直接	原水→前塩素→苛性ソーダ→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				86	石川県	能登町	内浦浄水場	表流水(自流)・ダム放流	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				87	福井県	福井県(日野川)	日野川地区水道管理事務所	ダム放流	原水→粉末活性炭→その他→前塩素→その他→硫酸→凝集剤(PAC)→粉末活性炭→苛性ソーダ→その他→膜ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				88	山梨県	峡北地域広域水道企業団	大門浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				89	山梨県	峡北地域広域水道企業団	塩川浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				90	長野県	中野市	栗和田浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→後塩素→浄水
○				91	愛知県	岡崎市	男川浄水場	表流水(自流)・伏流水	原水→粉末活性炭→ソーダ灰→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				92	三重県	伊賀市(上野)	守田浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・アルカリ剤処理
○				93	三重県	名張市	大屋戸浄水場	表流水(自流)・ダム放流	原水→粉末活性炭→その他→苛性ソーダ→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				94	三重県	名張市	富貴ヶ丘浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→その他→苛性ソーダ→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				95	三重県	三重県	水沢浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→硫酸→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				96	滋賀県	大津市	真野浄水場	湖沼水	原水→前塩素→硫酸→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				97	滋賀県	滋賀県企業庁	吉川浄水場	湖沼水	原水→炭酸ガス→苛性ソーダ→粉末活性炭→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				98	京都府	京都市	蹴上浄水場	湖沼水	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(硫酸ばんど)or凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				99	京都府	京都市	松ヶ崎浄水場	湖沼水	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(硫酸ばんど)or凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				100	京都府	京都市	山ノ内浄水場	湖沼水	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(硫酸ばんど)or凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				101	京都府	京都市	新山科浄水場	湖沼水、表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(硫酸ばんど)or凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				102	大阪府	富田林市・河内長野市	日野浄水場	ダム直接	原水→前塩素→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→その他→中間塩素→凝集沈澱→急速ろ過→後塩素→浄水
○				103	大阪府	和泉市	和田浄水場	湖沼水	原水→凝集剤(PAC)→前塩素→粉末活性炭→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水→後塩素
○				104	兵庫県	篠山市	西新町浄水場	表流水(自流)	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→粉末活性炭→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粉末活性炭処理方式〕（5/7）

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
○				105	兵庫県	宝塚市	玉瀬浄水場	ダム直接	原水→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→粉末活性炭→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				106	兵庫県	兵庫県	船津浄水場	ダム放流	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				107	兵庫県	兵庫県	多田浄水場	ダム放流	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				108	兵庫県	兵庫県	三田浄水場	ダム放流	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				109	兵庫県	兵庫県	神出浄水場	ダム直接	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				110	兵庫県	淡路広域水道企業団	南淡浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				111	兵庫県	淡路広域水道企業団	三原浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				112	奈良県	五條市	小島浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→急速ろ過→後塩素→浄水
○				113	奈良県	奈良県	桜井浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→原水→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				114	島根県	松江市(松江)	松江市水道局忌部浄水場	ダム直接	緩速ろ過・後塩素処理・粉末活性炭
○				115	島根県	大田市	三瓶浄水場	ダム直接	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・酸処理
○				116	岡山県	岡山県西南水道企業団	新庄浄水場	ダム放流	原水→硫酸→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				117	岡山県	岡山県西南水道企業団	鴨方浄水場	ダム放流	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・酸処理
○				118	岡山県	岡山県広域水道企業団	岡山浄水場	ダム放流	急速ろ過・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・酸処理
○				119	広島県	呉市	平原浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→凝集沈殿→凝集剤(硫酸ばんど)→中間塩素→急速ろ過→後塩素→消石灰→浄水
○				120	広島県	府中市	城山浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→急速ろ過→後塩素→浄水
○				121	広島県	広島県(広島西部)	白ヶ瀬浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				122	山口県	下関市	長府浄水場	原水受水・ダム直接	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→粉末活性炭→硫酸→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				123	山口県	宇部市	広瀬浄水場(1系)	ダム直接・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→凝集沈殿→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				124	山口県	宇部市	広瀬浄水場(2系)	ダム直接・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→凝集沈殿→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				125	山口県	山口市	朝田浄水場	ダム放流・浅井戸水	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				126	徳島県	松茂町	松茂町浄水場	ダム放流	原水→前塩素→粉末活性炭→ソーダ灰→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				127	香川県	さぬき市	川西浄水場	ダム直接・伏流水・浅井戸水	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				128	香川県	さぬき市	門入浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→浄水
○				129	香川県	さぬき市	石神浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→急速ろ過→後塩素→浄水
○				130	愛媛県	南予水道企業団	吉田浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→ソーダ灰→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→急速ろ過→後塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粉末活性炭処理方式〕 (6/7)

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
○				131	愛媛県	鬼北町	大藤浄水場	浅井戸水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				132	福岡県	福岡市	高宮浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				133	福岡県	福岡市	乙金浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				134	福岡県	福岡市	夫婦石浄水場	表流水(自流)・ダム直接・ダム放流	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				135	福岡県	久留米市	放光寺浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→苛性ソーダ→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				136	福岡県	直方市	尾崎水源地	表流水(自流)・浅井戸水	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				137	福岡県	直方市	尾崎浄水場	ダム直接	原水→前塩素→粉末活性炭→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				138	福岡県	飯塚市	岩崎浄水場	浅井戸水	膜ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・マンガン接触ろ過
○				139	福岡県	朝倉市(甘木)	持丸浄水場	ダム放流・深井戸水	原水→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→粉末活性炭→凝集沈澱→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○				140	福岡県	大野城市	牛頭浄水場	ダム直接・浅井戸水	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				141	福岡県	新宮町	下府浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→ソーダ灰→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				142	福岡県	みやこ町	豊津地区浄水場	浅井戸水・浄水受水	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				143	福岡県	福岡県南広域水道企業団	荒木浄水場	ダム放流・ダム直接・浅井戸水	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				144	福岡県	福岡地区水道企業団	牛頭浄水場	表流水(自流)・ダム放流	原水→粉末活性炭→硫酸→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				145	佐賀県	佐賀市	神野浄水場	表流水(自流)	原水→前塩素→粉末活性炭→凝集沈澱→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→消石灰→浄水
○				146	佐賀県	佐賀市	神野第二浄水場	表流水(自流)	原水→前塩素→粉末活性炭→凝集沈澱→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→消石灰→浄水
○				147	佐賀県	佐賀市	諸富町受水	表流水(自流)	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・アルカリ剤処理
○				148	佐賀県	西佐賀水道企業団	徳万浄水場	浄水受水・表流水(自流)	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭
○				149	佐賀県	武雄市(武雄)	淵の尾浄水場	ダム直接	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・エアレーション
○				150	佐賀県	武雄市(武雄)	第二浄水場	ダム放流・表流水(自流)	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・エアレーション
○				151	佐賀県	鳥栖市	鳥栖市浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→浄水
○				152	佐賀県	佐賀東部水道企業団	北茂安浄水場	表流水(自流)・ダム放流	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○				153	佐賀県	佐賀東部水道企業団	基山浄水場	表流水(自流)・ダム放流	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○				154	佐賀県	佐賀西部広域水道企業団	嘉瀬川浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→消石灰→後塩素→浄水
○				155	長崎県	長崎市(長崎)	本河内	ダム直接	原水→前塩素→苛性ソーダ→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○				156	長崎県	長崎市(長崎)	東長崎	ダム直接・表流水(自流)	原水→前塩素→苛性ソーダ→粉末活性炭→炭酸ガス→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粉末活性炭処理方式〕（7/7）

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
○				157	長崎県	佐世保市	大野浄水場	ダム直接・表流水（自流）	原水→前塩素→凝集剤（PAC）→粉末活性炭→凝集沈澱→急速ろ過→後塩素→浄水
○				158	長崎県	大村市	坂口浄水場	ダム直接・深井戸水	急速ろ過・消毒のみ・前塩素処理・中間塩素処理・粉末活性炭・アルカリ剤処理
○				159	長崎県	諫早市	平山浄水場	ダム放流・ダム直接・深井戸水	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤（PAC）→消石灰→凝集沈澱→中間塩素→消石灰→急速ろ過→後塩素→浄水
○				160	長崎県	長崎市（三和）	宮崎	表流水（自流）・湖沼水	原水→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→前塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				161	鹿児島県	鹿児島市	河頭浄水場	表流水（自流）	原水→凝集剤（PAC）→前塩素→苛性ソーダ→粉末活性炭→炭酸ガス→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○				162	鹿児島県	鹿児島市	滝之神浄水場	表流水（自流）	原水→凝集剤（PAC）→前塩素→苛性ソーダ→粉末活性炭→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○				163	鹿児島県	鹿児島市	平川浄水場	表流水（自流）	原水→前塩素→苛性ソーダ→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○				164	鹿児島県	西之表市	西京浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→急速ろ過→後塩素→浄水
○				165	鹿児島県	薩摩川内市（川内）	丸山浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				166	鹿児島県	伊仙町	中部浄水場	ダム直接	緩速ろ過・後塩素処理・急速ろ過・前塩素処理・粉末活性炭
○				167	沖縄県	名護市	辺野古浄水場	ダム直接	原水→粉末活性炭→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤（PAC）→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○				168	沖縄県	久米島町	山城浄水場	ダム直接・深井戸水	急速ろ過・中間塩素処理・粉末活性炭

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粒状活性炭処理方式〕 (1/3)

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
	○			1	北海道	北見市	北見市広郷浄水場	表流水(自流)・ダム放流	原水→硫酸→苛性ソーダ→その他→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→粒状活性炭→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
	○			2	北海道	名寄市	風連浄水場	深井戸水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			3	北海道	石狩市	樽川浄水場	深井戸水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭
	○			4	岩手県	盛岡市	新庄浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→前塩素→凝集沈澱→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			5	岩手県	花巻市	高円万寺浄水場	表流水(自流)・浄水受水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→粒状活性炭→急速ろ過→後塩素→浄水
○	○			6	宮城県	岩沼市	玉崎浄水場	表流水(自流)・浄水受水	原水→前塩素→硫酸→粉末活性炭→その他→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→ソーダ灰→後塩素→浄水
	○			7	宮城県	亘理町	田沢浄水場	表流水(自流)	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→砂ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			8	宮城県	川崎町	碁石浄水場	ダム放流	中間塩素処理・急速ろ過・粒状活性炭・後塩素処理
	○			9	宮城県	石巻地方広域水道企業団	山崎浄水場(平成21年度末で廃止予定)	表流水(自流)	原水→前塩素→ソーダ灰→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			10	宮城県	南三陸町	米広浄水場	表流水(自流)	原水→その他→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			11	山形県	山形市	見崎浄水場	表流水(自流)	原水→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→急速ろ過→浄水
	○			12	山形県	酒田市(酒田)	酒田市勝浦浄水場	ダム直接	原水→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			13	福島県	福島市	渡利浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・アルカリ剤処理・酸処理
	○			14	福島県	石川町	母畑浄水場	ダム直接	原水→前塩素→凝集沈澱→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			15	茨城県	潮来市	田の森浄水場	表流水(自流)・浄水受水	原水→前塩素→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			16	茨城県	境町	境浄水場	浄水受水・深井戸水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・マンガン接触ろ過
	○			17	茨城県	境町	伏木浄水場	深井戸水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・マンガン接触ろ過
	○			18	茨城県	常陸太田市(金砂郷)	大野浄水場	ダム放流	原水→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			19	茨城県	常陸太田市(金砂郷)	久米浄水場	ダム放流	原水→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			20	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所阿見浄水場	湖沼水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			21	茨城県	茨城県(県西)	県西水道事務所新治浄水場	湖沼水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			22	茨城県	茨城県(県西)	県西水道事務所	湖沼水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			23	茨城県	茨城県(鹿行)	鹿行水道事務所	湖沼水	原水→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			24	茨城県	茨城県(鹿行)	鹿行水道事務所鱒川浄水場	湖沼水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			25	茨城県	茨城県(県中央)	県中央水道事務所溜沼川浄水場	表流水(自流)	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
○	○			26	千葉県	東総広域水道企業団	笹川浄水場	ダム直接・ダム放流	原水→硫酸→粉末活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→追加塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粒状活性炭処理方式〕 (2/3)

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
	○			27	千葉県	君津広域水道企業団	大寺浄水場	ダム放流	原水→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→浄水
	○			28	千葉県	君津広域水道企業団	十日市場浄水場	ダム放流	原水→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→苛性ソーダ→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			29	神奈川県	横須賀市	有馬浄水場	表流水(自流)	原水→前塩素→炭酸ガス→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→浄水
○	○			30	新潟県	新潟市	戸頭浄水場	表流水(自流)	原水→苛性ソーダ→その他→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→粒状活性炭→苛性ソーダ→後塩素→浄水
	○			31	新潟県	新潟市	信濃川浄水場	表流水(自流)	原水→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
	○			32	滋賀県	大津市	新瀬田浄水場	湖沼水	原水→凝集剤(PAC)→硫酸→前塩素→凝集沈殿→中間塩素→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→浄水
	○			33	滋賀県	木之本町	大音浄水場	伏流水	原水→凝集剤(PAC)→その他→後塩素→膜ろ過→中間塩素→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			34	京都府	舞鶴市	池内浄水場	浅井戸水	原水→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			35	京都府	京丹後市	中野浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭
	○			36	京都府	京丹後市	小浜浄水場	伏流水・深井戸水・湖沼水	急速ろ過・前塩素処理・粒状活性炭・二段凝集処理
	○			37	京都府	京丹後市	口大野浄水場	伏流水	原水→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→浄水
	○			38	京都府	京丹後市	竹野川浄水場	伏流水	急速ろ過・中間塩素処理・粒状活性炭
	○			39	大阪府	大阪狭山市	太満池浄水場	湖沼水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			40	大阪府	泉佐野市	日根野浄水場	浄水受水・湖沼水	原水→前塩素→苛性ソーダ→凝集沈殿→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			41	兵庫県	神戸市	千苅浄水場	ダム直接	原水→粒状活性炭→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○	○			42	兵庫県	姫路市	文殿浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			43	兵庫県	三田市	古城浄水場	ダム放流・ダム直接	原水→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→前塩素→凝集沈殿→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→浄水
	○			44	奈良県	桜井市	外山浄水場	湖沼水・浅井戸水・深井戸水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→消石灰→浄水
	○			45	奈良県	桜井市	初瀬浄水場	ダム直接	原水→凝集剤(PAC)→前塩素→凝集沈殿→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			46	和歌山県	和歌山市	滝畑浄水場	伏流水	原水→粒状活性炭→前塩素→マンガン接触ろ過→膜ろ過→後塩素→浄水
	○			47	和歌山県	高野町	相ノ浦浄水場	ダム直接	マイクロストレーナ・膜ろ過・粒状活性炭・後塩素処理
	○			48	島根県	雲南市(大東)	越戸浄水場	伏流水・ダム直接・表流水(自流)	原水→凝集剤(PAC)→膜ろ過→粒状活性炭→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
	○			49	岡山県	真庭市	西原浄水場	表流水(自流)・伏流水・浅井戸水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈殿→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→消石灰→炭酸ガス→浄水
	○			50	岡山県	吉備中央町	吉川浄水場	ダム直接	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・マンガン接触ろ過
	○			51	山口県	田布施・平生水道企業団	田布施浄水場	伏流水・浅井戸水・浄水受水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→凝集沈殿→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			52	香川県	丸亀市	綾川浄水場	浅井戸水・深井戸水	急速ろ過・粒状活性炭・前塩素処理・後塩素処理・消毒のみ・アルカリ剤処理

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔粒状活性炭処理方式〕 (3/3)

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
	○			53	香川県	坂出市	鴨川浄水場	浅井戸水	原水→前塩素→苛性ソーダ→その他→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→粒状活性炭→急速ろ過→後塩素→浄水
	○			54	香川県	善通寺市	善通寺市浄水場	湖沼水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・エアレーション
	○			55	香川県	土庄町	北山浄水場	伏流水	急速ろ過・後塩素処理・粒状活性炭
	○			56	愛媛県	松山市	院内浄水場	湖沼水	原水→前塩素→その他→凝集剤(PAC)→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			57	愛媛県	今治市(越智諸島)	深山浄水場	表流水(自流)	緩速ろ過・粒状活性炭
	○			58	福岡県	飯塚市	願田浄水場	表流水(自流)・浅井戸水・深井戸水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・マンガン接触ろ過・その他の浄水処理
	○			59	福岡県	太宰府市	松川浄水場	ダム直接	原水→凝集剤(PAC)→前塩素→苛性ソーダ→硫酸→凝集沈澱→粒状活性炭→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
	○			60	福岡県	太宰府市	大佐野浄水場	ダム直接・浄水受水・深井戸水	原水→凝集剤(PAC)→前塩素→苛性ソーダ→硫酸→凝集沈澱→粒状活性炭→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○	○			61	福岡県	新宮町	立花浄水場	表流水(自流)・浅井戸水・深井戸水	原水→炭酸ガス→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			62	福岡県	古賀市	古賀市浄水場	浄水受水・深井戸水・表流水(自流)・ダム直接・浅井戸水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→粒状活性炭→苛性ソーダ→後塩素→浄水
	○			63	福岡県	宗像市	大井浄水場	ダム直接	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			64	福岡県	福津市(福岡)	東部浄水場	ダム直接・浄水受水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭
	○			65	福岡県	小竹町	御徳浄水場	表流水(自流)・伏流水・深井戸水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・マンガン接触ろ過
	○			66	福岡県	鞍手町	鞍手町中央浄水場	湖沼水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭
	○			67	福岡県	宗像地区水道企業団	多礼浄水場	ダム直接・浄水受水	原水→凝集剤(PAC)→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→粒状活性炭→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→浄水
	○			68	福岡県	田川地区水道企業団	田川地区水道企業団浄水場	原水受水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			69	福岡県	京築地区水道企業団	湯の川内浄水場	ダム放流	急速ろ過・前塩素処理・中間塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・アルカリ剤処理・酸処理
	○			70	佐賀県	唐津市	神田浄水場	ダム放流	原水→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→浄水
	○			71	長崎県	長与町	第2浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭
	○			72	長崎県	時津町	子々川浄水場	表流水(自流)・ダム直接・ダム放流・深井戸水	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			73	熊本県	天草市	城木場浄水場	深井戸水・ダム直接	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭
	○			74	大分県	由布市(挾間)	挾間浄水場	表流水(自流)	原水→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○			75	鹿児島県	徳之島町	第一浄水場	ダム直接	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔オゾン処理＋粒状活性炭処理方式〕 (1/2)

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
	○	○		1	北海道	千歳市	蘭越浄水場	表流水(自流)・深井戸水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・オゾン処理・生物処理・マンガンを接触ろ過
	○	○		2	福島県	郡山市	荒井浄水場	ダム直接	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○	○		3	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所利根川浄水場	表流水(自流)	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→浄水
	○	○		4	栃木県	日光市(中宮祠)	中宮祠二荒浄水場	湖沼水	原水→緩速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○	○		5	栃木県	日光市(中宮祠)	中宮祠丸山浄水場	湖沼水	原水→前塩素→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○	○		6	千葉県	千葉県	ちば野菊の里浄水場	表流水	原水→硫酸→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
	○	○		7	千葉県	千葉県	柏井浄水場(東)	湖沼水、ダム放流・表流水(自流)	原水→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→浄水
	○	○		8	千葉県	千葉県	福増浄水場	ダム直接	原水→その他→その他→その他→硫酸→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→その他→凝集沈澱→オゾン→凝集剤(PAC)→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→後塩素→浄水
	○	○		9	千葉県	市原市	新井浄水場	ダム直接	原水→前塩素→凝集剤(PAC)→硫酸→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→浄水
	○	○		10	千葉県	我孫子市	湖北台浄水場	深井戸水	原水→オゾン→粒状活性炭→後塩素→浄水
○	○	○		11	千葉県	長門川水道企業団	前新田浄水場	ダム放流	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→凝集沈澱→凝集剤(PAC)→オゾン→粒状活性炭→凝集剤(PAC)→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○	○	○		12	東京都	東京都	金町浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→硫酸→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→浄水
○	○	○		13	東京都	東京都	朝霞浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→硫酸→前塩素→苛性ソーダ→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○	○	○		14	東京都	東京都	三園浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→粉末活性炭→硫酸→苛性ソーダ→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○	○	○		15	東京都	東京都	三郷浄水場	ダム放流・表流水(自流)	原水→前塩素→苛性ソーダ→硫酸→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○	○	○		16	京都府	京都府	宇治浄水場	ダム直接	原水→凝集剤(PAC)→前塩素→苛性ソーダ→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→浄水
○	○	○		17	大阪府	大阪市	柴島浄水場	表流水(自流)	原水→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→オゾン→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○	○	○		18	大阪府	大阪市	庭窪浄水場	表流水(自流)	原水→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→オゾン→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○	○	○		19	大阪府	大阪市	豊野浄水場	表流水(自流)	原水→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→オゾン→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○	○	○		20	大阪府	吹田市	泉浄水所	表流水(自流)、深井戸水	原水→凝集剤(PAC)→消石灰→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→急速ろ過→浄水
○	○	○		21	大阪府	枚方市	中宮浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→前塩素→苛性ソーダ→凝集沈澱→急速ろ過→苛性ソーダ→オゾン→粒状活性炭→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○	○	○		22	大阪府	守口市	守口市浄水場	表流水(自流)・浄水受水	原水→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→消石灰→急速ろ過→浄水
○	○	○		23	大阪府	大阪府	村野浄水場	表流水(自流)	原水→粉末活性炭→凝集沈澱→凝集剤(PAC)→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○	○	○		24	兵庫県	尼崎市	神崎浄水場	表流水(自流)	原水→凝集剤(硫酸ばんど)→前塩素→ソーダ灰→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→凝集剤(硫酸ばんど)→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○	○	○		25	兵庫県	明石市	明石川浄水場	湖沼水・深井戸水	原水→硫酸→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→硫酸→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○	○	○		26	兵庫県	伊丹市	千僧浄水場	原水受水・湖沼水・表流水(自流)・伏流水・浅井戸水	原水→苛性ソーダ→凝集剤(硫酸ばんど)→前塩素→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(硫酸ばんど)→急速ろ過→後塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔オゾン処理＋粒状活性炭処理方式〕 (2/2)

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
	○	○		27	兵庫県	淡路市	楠本浄水場	表流水(自流)・浅井戸水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・オゾン処理
	○	○		28	兵庫県	淡路市	河内浄水場	ダム直接	急速ろ過・中間塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・オゾン処理
	○	○		29	兵庫県	阪神水道企業団	猪名川浄水場	表流水(自流)・ダム放流	原水→苛性ソーダ→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(硫酸ばんど)→その他→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
	○	○		30	兵庫県	阪神水道企業団	尼崎浄水場	表流水(自流)・ダム放流	原水→苛性ソーダ→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(硫酸ばんど)→その他→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
	○	○		31	和歌山県	高野町	高野山浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・オゾン処理・粒状活性炭・後塩素処理
	○	○		32	香川県	丸亀市	楠見池浄水場	湖沼水	急速ろ過・オゾン処理・粒状活性炭・後塩素処理
	○	○		33	香川県	東かがわ市	入野山浄水場	ダム放流	急速ろ過・後塩素処理・粒状活性炭・オゾン処理
○	○	○		34	香川県	綾川町	綾南浄水場	伏流水・表流水(自流)・湖沼水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粉末活性炭・オゾン処理
○	○	○		35	福岡県	福岡市	多々良浄水場	表流水(自流)・ダム直接	原水→前塩素→粉末活性炭→硫酸→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
	○	○		36	鹿児島県	西之表市	阿曾浄水場	表流水(自流)	原水→凝集剤(PAC)→前塩素→凝集沈澱→オゾン→粒状活性炭→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔生物処理方式〕 (1/1)

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
			○	1	福島県	須賀川市(須賀川)	西川浄水場	表流水(自流)	原水→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→その他→生物→凝集剤(PAC)→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
			○	2	千葉県	大多喜町	紙敷浄水場	深井戸水	マンガン接触ろ過・前塩素処理・生物処理
			○	3	新潟県	十日町市	千手浄水場	深井戸水	原水→その他→凝集沈澱→生物→前塩素→急速ろ過→浄水
			○	4	新潟県	佐渡市(真野)	真野地区浄水場	深井戸水	原水→生物→前塩素→凝集剤(PAC)→その他→浄水
○			○	5	滋賀県	大津市	柳が崎浄水場	湖沼水	原水→生物→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○			○	6	滋賀県	大津市	膳所浄水場	湖沼水	原水→生物→粉末活性炭→前塩素→硫酸→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
			○	7	滋賀県	米原市	磯浄水場	湖沼水	生物処理・急速ろ過・後塩素処理
			○	8	京都府	城陽市	第3浄水場	深井戸水	原水→その他→生物→後塩素→浄水
			○	9	京都府	京丹後市	荒木野浄水場	浅井戸水・湧水	急速ろ過・前塩素処理・生物処理・マンガン接触ろ過
			○	10	大阪府	吹田市	片山浄水所	深井戸水	急速ろ過・中間塩素処理・生物処理・マンガン接触ろ過・アルカリ剤処理
			○	11	兵庫県	丹波市(柏原)	母坪浄水場	深井戸水	原水→生物→中間塩素→その他→浄水
			○	12	奈良県	大和郡山市	北郡山浄水場	深井戸水	原水→生物→その他→中間塩素→凝集剤(PAC)→急速ろ過→浄水
			○	13	鳥取県	岩美町	駅前水源	深井戸水	急速ろ過・生物処理
○			○	14	福岡県	北九州市	穴生浄水場	表流水(自流)・ダム直接	原水→粉末活性炭→生物→炭酸ガス→凝集剤(PAC)→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水
○			○	15	福岡県	北九州市	本城浄水場	ダム直接・表流水(自流)	原水→生物→粉末活性炭→炭酸ガス→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→苛性ソーダ→浄水(活性炭・炭酸ガス・パスト・苛性ソーダは水質により適時注入となる)
○			○	16	福岡県	飯塚市	鯉田共同浄水場	表流水(自流)	原水→生物→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○			○	17	福岡県	中間市	唐戸浄水場	表流水(自流)	原水→生物→粉末活性炭→前塩素→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→苛性ソーダ→急速ろ過→後塩素→浄水
○			○	18	福岡県	中間市	西部浄水場	湖沼水	原水→生物→前塩素→粉末活性炭→凝集剤(硫酸ばんど)→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→苛性ソーダ→後塩素→浄水
			○	19	福岡県	志免町	桜丘浄水場	伏流水・深井戸水	原水→生物→その他→緩速ろ過→後塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔生物処理＋粒状活性炭処理〕（1/1）

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
	○		○	1	北海道	由仁町	三川浄水場	深井戸水	原水→生物→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→粒状活性炭→中間塩素→その他→浄水
	○		○	2	宮城県	角田市	枝野浄水場	表流水(自流)	急速ろ過・中間塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・生物処理・エアレーション
	○		○	3	福島県	三春町	三春浄水場	表流水(自流)	原水→生物→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○		○	4	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所	湖沼水	原水→生物→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○		○	5	栃木県	藤岡町	第1浄水場	深井戸水	原水→粒状活性炭→生物→凝集剤(PAC)→前塩素→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→後塩素→浄水
○	○		○	6	千葉県	銚子市	本城浄水場	表流水(自流)	原水→生物→粒状活性炭→粉末活性炭→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→浄水
	○		○	7	奈良県	斑鳩町	第1浄水場	深井戸水	原水→生物→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○		○	8	福岡県	大野城市	瓦田浄水場(地下水系)	地下水	原水→生物→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○		○	9	福岡県	大野城市	瓦田浄水場(表流水系)	表流水・地下水	原水→生物→前塩素→凝集剤(PAC)→凝集沈澱→中間塩素→急速ろ過→粒状活性炭→後塩素→浄水
	○		○	10	長崎県	長与町	第1浄水場	伏流水	急速ろ過・前塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・生物処理

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔生物処理+オゾン処理+粒状活性炭処理方式〕（1/1）

粉末活性炭	粒状活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
	○	○	○	1	大阪府	寝屋川市	香里浄水場	表流水（自流）	急速ろ過・中間塩素処理・後塩素処理・粒状活性炭・オゾン処理・生物処理
○	○	○	○	2	大阪府	大阪府	庭窪浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→凝集剤（PAC）→苛性ソーダ→凝集沈殿→生物→凝集剤（PAC）→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→苛性ソーダ→後塩素→浄水
○	○	○	○	3	大阪府	大阪府	三島浄水場	表流水（自流）	原水→粉末活性炭→生物→凝集剤（PAC）→苛性ソーダ→凝集沈殿→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→苛性ソーダ→後塩素→浄水
	○	○	○	4	沖縄県	沖縄県	北谷浄水場	表流水（自流）・ダム直接・浅井戸水	原水→生物→凝集剤（硫酸ばんど）→凝集沈殿→中間塩素→急速ろ過→オゾン→粒状活性炭→後塩素→浄水

資料-2-1 アンケート調査の対象とした浄水場〔その他〕 (1/1)

粉末 活性炭	粒状 活性炭	オゾン	生物	番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	原水の種類	浄水処理方法
		○		1	茨城県	利根町	利根町浄水場	深井戸水・浄水受水	原水→前塩素→急速ろ過→オゾン→浄水

平成20年度厚生労働省委託費による高度処理施設の標準化に関する調査  
アンケート記入要領

シートの構成 このExcelファイルは、記入要領を含めて以下の8枚のシートで構成されています。

シート名	シートの内容
記入要領	このシートです。
施設諸元	以下の事項についての質問と入力欄を掲載しています。
	1 浄水場全体に関する事項
	2 粉末活性炭処理に関する事項
	3 粒状活性炭処理に関する事項
	4 オゾン処理に関する事項
5 生物処理に関する事項	
浄水処理フロー	浄水場の処理フローを入力するシートです。
運転条件	浄水場の運転条件を入力するシートです。
水質	浄水場の水質を入力するシートです。
薬品注入率	浄水場の薬品注入率を入力するシートです。
定義	アンケート管理者用のシートです。入力する欄はございません。
集計用	アンケート管理者用のシートです。入力する欄はございません。

施設諸元

0 ご回答者様について

ご回答者様の氏名、氏名(フリガナ)、所属、役職、連絡先(電話番号)、連絡先(FAX)、連絡先(e-mail)を入力して下さい。

1 浄水場全体に関する事項

項目	記入要領	
1-1 整理番号	5桁の台帳番号(都道府県番号+事業体番号)を入力して下さい。	
1-2 都道府県名	都道府県名を入力して下さい。	
1-3 水道事業体名	水道事業体名を入力して下さい。	
1-4 浄水場名	浄水場名を入力して下さい。	
1-5 浄水場番号	2桁の浄水場番号を入力して下さい。	
1-6 水源名	水源名を入力して下さい。	
1-7 水源番号	2桁の水源番号(枝番)を入力して下さい。	
1-8 水源種類	水源の種類(表流水、ダム・湖沼水等)を入力して下さい。	
1-9 施設能力	浄水場全体の施設能力を半角の数字で入力して下さい。	
1-10 浄水処理フロー	別シート(浄水処理フロー)に入力して下さい。	
1-11 稼働開始年月(浄水場)	元号	浄水場の稼働開始年(元号)をリストから選択して下さい。
	年	浄水場の稼働開始年を半角の数字で入力してください。
	月	浄水場の稼働開始月を半角の数字で入力してください。

資料-2-2 アンケート調査票 (2)

1-12 稼働開始年月(高度処理)	元号	高度処理施設の稼働開始年(元号)をリストから選択して下さい。
	年	高度処理の稼働開始年を半角の数字で入力してください。
	月	高度処理の稼働開始月を半角の数字で入力してください。
1-13 浄水水質の管理目標	水質項目	浄水水質の管理を行う上で、水質基準等以外に独自の管理目標を定めている場合、水質項目をリストから選択して下さい。該当する項目がリストに無い場合は、その他を選択の上、自由記述欄にご記入下さい。
	濃度	濃度を半角の数字で入力してください。
	単位	単位をリストから選択して下さい。紫外線吸光度の場合は、セル長(10mmまたは50mm)にご注意下さい。
1-14 運転管理人数	平日昼間	浄水場の運転管理に関わる職員数(平日昼間の場合)を半角の数字で入力して下さい。水質試験に関わる職員は除いて下さい。
	平日夜間	浄水場の運転管理に関わる職員数(平日夜間の場合)を半角の数字で入力して下さい。水質試験に関わる職員は除いて下さい。
	休日昼間	浄水場の運転管理に関わる職員数(休日昼間の場合)を半角の数字で入力して下さい。水質試験に関わる職員は除いて下さい。
	休日夜間	浄水場の運転管理に関わる職員数(休日夜間の場合)を半角の数字で入力して下さい。水質試験に関わる職員は除いて下さい。
1-15 高度処理の建設費	土木	高度処理の建設に要した費用(設計ベース)のうち、土木に関わる費用を半角の数字で入力して下さい。土木として算出することが困難な場合は、この欄を空欄とし、その他の欄に金額を入力し、自由記述欄にその旨を記入して下さい。
	機械	高度処理の建設に要した費用(設計ベース)のうち、機械に関わる費用を半角の数字で入力して下さい。機械として算出することが困難な場合は、この欄を空欄とし、その他の欄に金額を入力し、自由記述欄にその旨を記入して下さい。
	電気	高度処理の建設に要した費用(設計ベース)のうち、電気に関わる費用を半角の数字で入力して下さい。電気として算出することが困難な場合は、この欄を空欄とし、その他の欄に金額を入力し、自由記述欄にその旨を記入して下さい。
	建築	高度処理の建設に要した費用(設計ベース)のうち、建築に関わる費用を半角の数字で入力して下さい。建築として算出することが困難な場合は、この欄を空欄とし、その他の欄に金額を入力し、自由記述欄にその旨を記入して下さい。
	その他	高度処理の建設に要した費用(設計ベース)のうち、その他の費目を自由記述欄に記入の上、費用を半角の数字で入力して下さい。
1-16 高度処理の運転・維持管理費	薬品費	高度処理の運転に要する費用(H19年度実績)のうち、薬品費に関わる費用を半角の数字で入力して下さい。
	電力費	高度処理の運転に要する費用(H19年度実績)のうち、電力費に関わる費用を半角の数字で入力して下さい。

資料-2-2 アンケート調査票 (3)

	粉末活性炭費	粉末活性炭を注入している場合、年間の注入費用(H19年度実績)を半角の数字で入力して下さい。
	その他	高度処理の運転に要する費用(H19年度実績)のうち、その他の費目を自由記述欄に記入の上、費用を半角の数字で入力して下さい。
1-17 中間ポンプの有無		既存の浄水処理と高度処理の間における中間ポンプ施設の有無について「あり」または「なし」を選択して下さい。
1-18 塩素接触池の有無	前塩素	前塩素における接触池の有無について「あり」または「なし」を選択して下さい。
	中塩素	中塩素における接触池の有無について「あり」または「なし」を選択して下さい。
	後塩素	後塩素における接触池の有無について「あり」または「なし」を選択して下さい。
1-19 特記事項		以下の設問に対してご回答頂くに当たり、「H16年度は浄水場の改修のため、半系列を休止した」等、データを集計・解析する上で留意すべき事項がある場合、その概要を自由記述欄にご記入下さい。必要に応じて、事務局から問合せをさせて頂く場合がございます。

2 粉末活性炭処理に関する事項

項目		記入要領
2-1 粉末活性炭の諸元	粉末活性炭の種類	粉末活性炭の種類をリストから選択して下さい。該当するものがリストにない場合は、その他を選択の上、自由記述欄に入力して下さい。
	平均孔径	粉末活性炭の平均孔径を入力して下さい。
2-2 粉末活性炭注入設備等の施設諸元	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭の注入方式をリストから選択して下さい。該当するものがリストにない場合は、その他を選択の上、自由記述欄に入力して下さい。
	粉末活性炭の注入点	粉末活性炭の注入点をリストから選択して下さい。該当するものがない場合、その他を選択の上、自由記述欄に入力して下さい。
	接触時間(設計値)	粉末活性炭の設計上の接触時間(粉末活性炭を注入してからフロック形成池出口までの滞留時間)を半角の数字で入力して下さい。
2-3 粉末活性炭施設の維持管理	対象とする水質項目	粉末活性炭による処理の対象とする水質項目をリストから選択して下さい。該当するものがリストにない場合は、その他を選択の上、自由記述欄に入力して下さい。
	管理目標点	上記の水質項目を管理する地点をリストから選択して下さい。該当するものがリストにない場合は、その他を選択の上、自由記述欄に入力して下さい。
	管理目標値	上記の項目を管理する濃度を半角の数字で入力してください。
	維持管理上の留意事項	粉末活性炭処理において、日頃留意している点を記入して下さい。

## 3 粒状活性炭処理に関する事項

項目		記入要領
3-1 粒状活性炭の諸元	活性炭の種類	粒状活性炭の種類をリストから選択して下さい。該当するものがリストにない場合は、その他を選択の上、自由記述欄に入力して下さい。
	平均粒径	粒状活性炭の平均粒径を入力して下さい。
	有効径	粒状活性炭の有効径を入力して下さい。
	均等係数	粒状活性炭の均等係数を入力して下さい。
	活性炭の機能	粒状活性炭の機能をリストから選択して下さい。 BAC(生物活性炭) 活性炭の前段で塩素を注入しないか、または弱塩素を注入し、生物による酸化等を期待する場合 GAC(吸着活性炭) 活性炭の前段で塩素を注入し、活性炭の吸着作用を用いて処理する場合
3-2 活性炭接触池の諸元	通水・炭層方式	通水・炭層方式をリストから選択して下さい。該当するものがリストにない場合は、その他を選択の上、自由記述欄に入力して下さい。
	下部集水装置	下部集水装置の種類をリストから選択して下さい。 有孔ブロック形 底板上に分散室と送水室を有する成形ブロックを並べる方式 ストレーナ形 底板上に布設する管あるいは支持板にストレーナを取り付け、それを通じてる過水と逆洗水の出し入れを行う方式 多孔管型 通水孔を開けた管を孔が下向きになるように、底板上に支台を設けて設置する方式。 多孔板型 径が数mmの粒状物をお菓子の「おこし」状に成形した板による方式
	1池当たりの池面積	粒状活性炭接触池の1池当たりの面積を入力して下さい。
	池数	粒状活性炭接触池の全ての池数を入力して下さい。
	総ろ過面積	上記をかけ算した値が表示されます。
	活性炭層厚	粒状活性炭の層厚を入力して下さい。
	空間速度(SV)(設計値)	粒状活性炭のSV(設計上の値)を入力して下さい。
	線速度(LV)(設計値)	層厚とSVから算出した値が表示されます。
	線速度(LV)(設計値)	層厚とSVから算出した値が表示されます。
	接触時間(設計値)	SVから算出した値が表示されます。
	接触時間(設計値)	SVから算出した値が表示されます。
3-3 活性炭接触池の維持管理	ろ過継続時間	ろ過継続時間(洗浄を行う間隔)を時間で入力して下さい。
	洗浄強度(表面洗浄)	表面洗浄を行っている場合、表洗強度を分単位で入力して下さい。
	洗浄強度(逆流洗浄)	逆流洗浄を行っている場合、逆洗強度を分単位で入力して下さい。
	洗浄強度(空気洗浄)	空気洗浄を行っている場合、空洗強度を分単位で入力して下さい。
	洗浄時間(表面洗浄)	表面洗浄を行っている場合、表洗時間を分単位で入力して下さい。

資料-2-2 アンケート調査票 (5)

	洗浄時間(逆流洗浄)	逆流洗浄を行っている場合、逆流時間を分単位で入力して下さい。
	洗浄時間(空気洗浄)	空気洗浄を行っている場合、空洗強度を分単位で入力して下さい。
	活性炭交換の有無	これまでの粒状活性炭交換の有無をリストから選択して下さい。
	活性炭交換(再生)頻度	下記の例を参考に粒状活性炭の交換頻度について記入して下さい。 ① 4年に1度、全量を入れ替え。 ② 毎年、全量の20%ずつ入れ替え。
	交換(再生)する活性炭の種類	交換する粒状活性炭の種類をリストから選択して下さい。
	再生の場合の新炭補充量	再生炭に入れ替える場合、新炭の補充量を入力して下さい。
	活性炭再生の有無	粒状活性炭の再生の実施の有無についてリストから選択して下さい。
	交換の判断基準	下記の例を参考に粒状活性炭交換の判断基準について記入して下さい。 ① 処理性に関わらず、4年に1回の頻度で交換する。 ② 活性炭処理水のTHMFPが0.05mg/Lを超えたら交換する。
	維持管理上の留意事項	粒状活性炭処理において、日頃留意している点を記入して下さい。

4 オゾン処理に関する事項

項目		記入要領
4-1 オゾン発生装置の諸元	オゾン発生方式	オゾン発生方式について、リストから選択して下さい。該当するものがリストにない場合は、その他を選択の上、自由記述欄に入力して下さい。
	オゾン発生容量	1台・1時間当たりのオゾン発生容量を記入して下さい。
	発生オゾン濃度	発生オゾン濃度を入力して下さい。
	オゾン原料	オゾン原料について、リストから選択して下さい。
	オゾン発生器台数	オゾン発生機の台数について半角の数値を入力して下さい。
4-2 施設諸元	オゾン接触方式	オゾン接触方式について、リストから選択して下さい。
	池数(オゾン接触池)	オゾン接触池の池数を入力して下さい。
	池数(オゾン反応・滞留池)	オゾン反応・滞留池の池数を入力して下さい。
	接触段数(散気管方式の場合)	散気管方式の場合のオゾン接触段数を入力して下さい。
	接触時間(設計値)	オゾン接触時間(設計上の値)を入力して下さい。
	反応(滞留)時間(設計値)	オゾン反応(滞留)時間(設計上の値)を入力して下さい。
	排オゾン処理方式	排オゾン処理方式について、リストから選択して下さい。
4-3 オゾン施設の維持管理	通常のおゾン制御方式	通常のおゾン制御方式について、リストから選択して下さい。
	維持管理上の留意事項	オゾン処理において、日頃留意している点を記入して下さい。

5 生物処理に関する事項

項目		記入要領
5-1 生物処理施設の諸元(浸漬ろ床・回転円板)	生物処理の方式	<p>生物処理の方式について、リストから選択して下さい。</p> <p>浸漬ろ床方式 生物が付着しやすい担体を水中に浸漬し、表面に生物膜を形成させて浄化する方法。ハニカム方式など。</p> <p>回転円板方式 処理槽内に表面積の40%程度が水没するように設計した円板をゆっくりと回転させ、円板に付着した生物膜の働きで浄化する方法。</p> <p>生物接触ろ過方式 接触槽内に粒状のろ材を充填し、下向流または上向流で通水させるもので、ろ材表面に付着した生物膜と原水を接触させて浄化する方法。</p>
	接触時間	水と生物との接触時間について入力して下さい。
	所要面積	生物の担体の所要面積について入力して下さい。
	処理水槽深さ	処理水槽の深さについて入力して下さい。
	曝気設備の有無	曝気設備の有無について、リストから選択して下さい。
	洗浄設備の有無	洗浄設備の有無について、リストから選択して下さい。
	排泥設備の有無	排泥設備の有無について、リストから選択して下さい。
(生物接触ろ過)	生物処理の方式	生物処理の方式について、リストから選択して下さい。
	担体の種類	生物の担体の種類を入力して下さい。
	平均粒径	生物担体の平均粒径を入力して下さい。
	通水方式	生物処理の通水方式について入力して下さい。
	1池当たりの池面積	生物接触池の1池当たりの面積を入力して下さい。
	池数	生物接触池の全ての池数を入力して下さい。
	総ろ過面積	上記をかけ算した値が表示されます。
	層厚	生物接触池の層厚を入力して下さい。
	空間速度(SV)(設計値)	生物接触池のSV(設計上の値)を入力して下さい。
	線速度(LV)(設計値)	層厚とSVから算出した値が表示されます。
	線速度(LV)(設計値)	層厚とSVから算出した値が表示されます。
	接触時間(設計値)	SVから算出した値が表示されます。
	接触時間(設計値)	SVから算出した値が表示されます。
	曝気設備の有無	曝気設備の有無について、リストから選択して下さい。
洗浄設備の有無	洗浄設備の有無について、リストから選択して下さい。	
5-2 生物処理施設の維持管理	維持管理上の留意事項	生物処理において、日頃留意している点を自由記述欄にご記入下さい。

**6 浄水処理フロー**

回答の対象とする浄水場の処理フロー(薬品と処理プロセス)について、上流側から下流側にかけて上から順番に、一番下の行には、「処理プロセス」「浄水」を入力して下さい。

**！注意事項！**

このシートを入力すると、後の設問(「6 高度処理施設の運転条件」「7 高度処理施設の水質」「8 高度処理施設の薬品注入率」)の列が自動的に作成されるようになっています。後の設問に入力した後にこのシートを変更すると後のシートの列がずれる場合がありますので、このシートを入力を確定させてから、後の設問にお答え下さい。

項目	記入要領
分類	セルをクリックし、薬品または処理プロセスのいずれかをリストから選択して下さい。薬品を選択するとオレンジ色、処理プロセスを選択するとみず色になります。
薬品または処理プロセスの内容	セルをクリックし、薬品または処理プロセスの内容について、リストから選択して下さい。
自由記述欄	何か特記すべき事項がある場合、ご自由にご入力ください。

以下の3つのシートは、同一日、同一時間帯の運転条件、処理工程別水質、薬品注入率を記入して頂き、その結果を集計・解析することにより、高度処理による処理状況について知見を得ることを目的としています。

①記入して頂く代表的な日の選定について

平成15年4月から平成20年3月までの5年間(60ヶ月)のうち、各々の1ヶ月ごとに代表的な1日を選んで頂き、その日の運転条件、水質、薬品注入率についてご記入下さい。

なるべく多くの水質を測定している日(例えば毎月試験の実施日など)を代表的な日として頂きますようお願いいたします。

なお、毎月全ての項目を測定しているとは限らないと思いますので、データが存在しない場合は空白のままとして下さい。

②記入して頂くデータについて

複数系列で水質を測定している等の場合には、代表的な系列の値を入力して下さい。

**7 運転条件**

項目	記入要領	
日	各月について、データを提供して頂く代表的な日の日付を半角の数字で入力して下さい。	
全般	処理水量	上記で選択した日の処理水量を入力して下さい。
粉末活性炭	実接触時間	施設諸元のシートで入力した施設能力、粉末活性炭の接触時間(設計値)、上記で入力した処理水量から計算した値が表示されます。
オゾン	オゾン注入率	上記で選択した日のオゾン注入率を入力して下さい。
	実接触時間	施設諸元のシートで入力した施設能力、オゾンの接触時間(設計値)、上記で入力した処理水量から計算した値が表示されます。
	実滞留時間	施設諸元のシートで入力した施設能力、オゾンの滞留時間(設計値)、上記で入力した処理水量から計算した値が表示されます。
	溶存オゾン濃度	上記で選択した日の溶存オゾン濃度を入力して下さい。
	吸収効率	上記で選択した日のオゾン吸収効率を入力して下さい。
粒状活性炭	通水日数	最も最近、粒状活性炭を交換してから上記で選択した日までの累積通水日数を入力して下さい。

資料-2-2 アンケート調査票 (8)

	実SV	施設諸元のシートで入力した施設能力、活性炭のSV(設計値)、上記で入力した処理水量から計算した値が表示されます。
	実LV	施設諸元のシートで入力した施設能力、活性炭のLV(設計値)、上記で入力した処理水量から計算した値が表示されます。
	実接触時間	施設諸元のシートで入力した施設能力、活性炭の接触時間(設計値)、上記で入力した処理水量から計算した値が表示されます。
生物処理	実接触時間	施設諸元のシートで入力した施設能力、生物処理の接触時間(設計値)、上記で入力した処理水量から計算した値が表示されます。

8 水質

浄水処理フローのシートで入力した内容に従って、自動的に列が作成されます。

表示された処理プロセスと水質項目について、水質試験結果を入力して下さい。

水質悪化時のデータ 上記以外で、特に水質悪化時のデータがある場合は、表の下に入力して下さい。

9 薬品注入率

浄水処理フローのシートで入力した内容に従って、自動的に列が作成されます。

表示された薬品について、下記に留意の上、注入率を入力して下さい。

塩素剤:有効塩素濃度

アルカリ剤:100%NaOH換算

粉末活性炭:ドライ換算

凝集剤:重量換算

資料-2-3 アンケート調査結果〔粉末活性炭処理方式〕(1/8)

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元		
							元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭の注入点	粉末活性炭接触池の有無	接触時間 (設計値) 分
1	北海道	釧路市	愛国浄水場	釧路川水系釧路川	表流水	90,915	昭和34年12月	平成13年3月	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	2スラリー式	着水井	なし	170		
2	北海道	紋別市	花園浄水場	渚滑川	表流水	20,250	昭和45年	平成2年	なし	なし	なし	あり	なし	あり	なし	スラリー式	取水施設	なし	100		
3	北海道	札幌市	藻岩浄水場	石狩川水系(豊平川)	表流水(自流水)	155,000	昭和12年4月	昭和60年3月	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし	2.35スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	63		
4	北海道	札幌市	西野浄水場	新川水系(琴似発寒川)	表流水(自流水)	15,600	昭和46年4月	昭和56年4月	なし	なし	なし	あり	あり	あり	なし	2.35スラリー式	なし	あり	39		
5	北海道	札幌市	白川浄水場	石狩川水系(豊平川)	ダム放流	650,000	昭和46年7月	昭和57年3月	なし	なし	なし	あり	あり	あり	なし	2.35スラリー式	なし	あり	60		
6	北海道	旭川市	石狩川浄水場	大雪ダム	ダム放流・表流水(自流水)	109,970	昭和40年8月	平成16年2月	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	10スラリー式	取水施設	なし	20		
7	北海道	旭川市	忠別川浄水場	石狩川水系忠別川	ダム放流・表流水(自流水)	45,650	昭和27年9月	平成14年4月	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	10スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	33		
8	北海道	士別市	東山浄水場	天塩川水系天塩川	ダム放流・表流水(自流水)	9,900	昭和28年12月	昭和60年8月	あり	あり	あり	なし	あり	あり	なし	0.025スラリー式	取水施設	あり	27		
9	北海道	根室市	桂木浄水場	温根沼丹根沼(湖沼水)	湖沼水・表流水(自流水)・ダム直接	20,000	昭和32年12月	平成15年7月	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	2スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	66		
10	北海道	芦別市	芦別市浄水場	石狩川水系空知川	表流水(自流水)	10,000	昭和51年3月	平成8年4月	なし	なし	なし	なし	あり	あり	なし	2スラリー式	着水井	あり	52		
11	北海道	江別市	上江別浄水場	石狩川水系千歳川	表流水(自流水)	23,400	昭和32年5月	平成7年4月	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし	50スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	40		
12	北海道	名寄市	緑丘浄水場	天塩川水系名寄川	表流水(自流水)	14,920	昭和35年11月	平成13年4月	なし	なし	なし	なし	あり	あり	なし	1.4トラフ式	粉末活性炭接触池	あり	76		
13	北海道	遠軽町	清川浄水場	湧別川水系湧別川	表流水(自流水)	9,800	昭和47年12月	平成9年3月	なし	なし	なし	なし	なし	あり	なし	2~50	粉末活性炭接触池	あり	60		
14	北海道	恵庭市	恵庭浄水場	石狩川水系千歳川支流湊川	浄水受水・ダム放流・伏流水	7,450	昭和39年3月	平成9年11月	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	2.2スラリー式	着水井	なし	60		
15	北海道	浜中町	西円未別浄水場	風連川水系(コナリハツ川)支流三郎川	表流水	2,116	昭和49年4月	平成1年4月	なし	なし	なし	あり	なし	なし	なし	2その他	粉末活性炭接触池	あり	60		
16	北海道	長幌上水道企業団	長幌第2浄水場	石狩川水系千歳川	表流水(自流水)	5,460	昭和56年6月	平成6年6月	なし	なし	なし	あり	なし	あり	なし	25.5スラリー式	着水井	なし	20		
17	北海道	小平町	小平浄水場	小平薬川水系小平薬川	表流水(自流水)	2,085	昭和55年10月	平成8年5月	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	10スラリー式	着水井	なし	49		
18	北海道	小平町	遠布浄水場	小平薬川水系小平薬川	表流水(自流水)	460	昭和57年4月	平成12年4月	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	10スラリー式	着水井	なし	80		

資料-2-3 アンケート調査結果〔粉末活性炭処理方式〕(2/8)

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元		
							元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭接触池の有無	接触時間 (設計値) 分	
19	北海道	大樹町	住吉浄水場	歴舟川水系	伏流水	3,882	平成	12	10	平成	12	あり	あり	あり	木質系	35	トライ式	粉末活性炭接触池	あり	32	
20	北海道	中空知広域水道企業団	中空知広域水道浄水場	石狩川水系空知川	表流水(自流)	29,080	平成	2	4	平成	2	あり	あり	あり	木質系	3	トライ式	粉末活性炭接触池	あり	23	
21	北海道	石狩東部広域水道企業団	漁川浄水場	千歳川水系漁川	ダム放流	77,100	昭和	55	1	昭和	57	なし	あり	あり	木質系	0.25	スラリー式	取水施設	なし	70	
22	青森県	八戸圏域水道企業団	白山浄水場	馬淵川	表流水(自流)	100,000	昭和	50	5	平成	7	あり	あり	あり	その他	-	スラリー式	着水井	なし	60	
23	青森県	津軽広域水道企業団(西北)	月見野浄水場	岩木川水系山田川	表流水(自流)・深井戸水	5,918	昭和	45	7	平成	16	なし	なし	なし	木質系	-	その他	粉末活性炭接触池	あり	60	
24	青森県	津軽広域水道企業団	総合浄水場	岩木川水系浅瀬石川	ダム直接	99,600	昭和	63	11	平成	14	なし	なし	なし	木質系	2	トライ式	着水井	なし	30	
25	宮城県	仙台市	茂庭浄水場	釜房ダム貯留水	ダム直接	190,500	昭和	45	7	昭和	53	あり	なし	あり	木質系	-	スラリー式	その他	なし	120	
26	宮城県	石巻地方広域水道企業団	蛇田浄水場	旧北上川	表流水(自流)	55,000	昭和	41	4	平成	8	あり	あり	あり	木質系	-	スラリー式	取水施設	なし	84(導水管内での接触時間)	
27	宮城県	石巻地方広域水道企業団	須江山浄水場	旧北上川	表流水(自流)	25,000	昭和	63	6	平成	8	あり	あり	あり	木質系	-	スラリー式	取水施設	なし	338(導水管内での接触時間)	
28	福島県	会津若松市	東山浄水場	東山ダム	ダム直接	30,000	昭和	58	6	平成	10	なし	あり	なし	木質系	2	スラリー式	着水井	なし	90	
29	福島県	白河地方水道用水供給企業団	芝原浄水場	堀川ダム	ダム直接	21,310	平成	13	4	平成	13	なし	あり	あり	木質系	-	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	66	
30	茨城県	北茨城市	華川浄水場	大北川水系花園川	ダム放流・表流水(自流)	12,000	昭和	42	4	平成	8	-	なし	あり	木質系	-	スラリー式	着水井	あり	25	
31	茨城県	五霞町	五霞町川妻浄水場	利根川表流水	表流水(自流)	8,640	平成	8	12	平成	8	なし	あり	あり	木質系	0.075	スラリー式	着水井	なし	240	
32	栃木県	小山市	若木浄水場	利根川水系思川	表流水(自流)	27,675	昭和	46	6	昭和	46	なし	あり	あり	木質系	-	スラリー式	その他	なし	56	
33	栃木県	小山市	羽川西浄水場	利根川水系思川	表流水(自流)・深井戸水	36,000	昭和	59	2	昭和	59	なし	あり	あり	木質系	-	スラリー式	その他	なし	56	
34	群馬県	太田市	渡良瀬浄水場	第1、第2、第3水源、渡良瀬川	深井戸水・浅井戸水・伏流水・表流水(自流)	68,850	平成	2	6	平成	14	-	あり	あり	木質系	75(ふるい残分(10%))	スラリー式	取水施設	あり	150	
35	群馬県	吉井町	八東浄水場	利根川水系鏡川	表流水(自流)	8,000	昭和	47	4	昭和	53	なし	あり	あり	木質系	34	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	240	
36	群馬県	吉井町	岩崎浄水場	利根川水系鏡川	表流水	8,250	平成	6	4	平成	6	なし	あり	あり	木質系	34	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	240	

資料-2-3 アンケート調査結果〔粉末活性炭処理方式〕(3/8)

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元		
							元号	年	月	元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式
37	群馬県	群馬県	新田山田水道	利根川水系渡島瀬川	ダム放流	42,300	平成	2	4	平成	2	4	なし	なし	なし	木質系	スラリー式	粉末活性炭接触池あり	30		
38	群馬県	群馬県	東部地域水道	利根川水系利根川	ダム放流	40,750	平成	9	10	平成	9	10	なし	なし	なし	木質系	スラリー式	粉末活性炭接触池あり	68		
39	埼玉県	狭山市	第1浄水場	荒川水系入間川	伏流水・深井戸水	11,200	昭和	41	6	昭和	60	3	なし	あり	なし	木質系	2.2スラリー式	取水施設あり	60		
40	埼玉県	埼玉県	大久保浄水場	荒川水系(荒川)	表流水(自流)	1,300,000	昭和	43	4	昭和	48	1	なし	なし	なし	木質系	その他	着水井	—		
41	埼玉県	埼玉県	庄和浄水場	利根川水系(江戸川)	表流水(自流)	350,000	昭和	49	4	昭和	49	4	なし	なし	なし	木質系	スラリー式	着水井	59		
42	埼玉県	埼玉県	行田浄水場	利根川水系(利根川)	表流水(自流)	500,000	昭和	59	7	昭和	59	7	あり	なし	なし	木質系	スラリー式	その他	36		
43	埼玉県	埼玉県	新三郷浄水場	利根川水系(江戸川)	表流水(自流)	385,000	平成	2	7	平成	2	7	なし	あり	あり	木質系	スラリー式	取水施設	55		
44	埼玉県	埼玉県	吉見浄水場	荒川水系(荒川)	表流水(自流)	150,000	平成	17	7	平成	17	7	なし	あり	あり	木質系	トライ式	着水井	60		
45	千葉県	千葉県	栗山浄水場	江戸川	表流水(自流)	186,000	昭和	33	9	昭和	51	10	なし	なし	なし	木質系	スラリー式	取水施設	20		
46	千葉県	千葉県	柏井浄水場(西)	江戸川	湖沼水・ダム放流・表流水(自流)	360,000	昭和	43	7	昭和	43	7	なし	なし	なし	木質系	スラリー式	取水施設	300		
47	千葉県	千葉県	北総浄水場	江戸川	ダム放流・表流水(自流)	126,700	昭和	50	6	昭和	56	9	なし	なし	なし	木質系	スラリー式	取水施設	120		
48	千葉県	香取市(佐原)	佐原浄水場	利根川水系利根川	ダム放流・表流水(自流)・深井戸水	13,200	昭和	29	8	平成	8	3	—	あり	なし	木質系	1スラリー式	取水施設	60		
49	千葉県	香取市(佐原)	玉造浄水場	利根川水系利根川及び地下水	ダム放流・表流水(自流)	8,300	昭和	63	7	平成	8	3	—	あり	なし	木質系	1スラリー式	取水施設	60		
50	千葉県	香取市(小見川・山田)	城山第2浄水場	利根川水系利根川及び黒部川	ダム放流・表流水(自流)・深井戸水	15,200	昭和	48	3	昭和	59	7	—	あり	なし	石炭系	スラリー式	取水施設	60		
51	千葉県	神崎町	神宮浄水場	利根川水系利根川	ダム放流	1,639	昭和	56	7	平成	9	10	なし	あり	あり	木質系	トライ式	着水井	45		
52	千葉県	鎌南町	鎌南町浄水場	元名川水系 鎌山ダム	ダム直接・表流水(自流)	6,000	昭和	37	7	平成	16	6	なし	あり	なし	木質系	2.4スラリー式	その他	191		
53	千葉県	九十九里地域水道企業団	真金浄水場	利根川水系利根川(分水工)	ダム放流	75,000	昭和	52	7	昭和	62	4	なし	あり	あり	木質系	2.5スラリー式	取水施設	30		
54	千葉県	九十九里地域水道企業団	光浄水場	利根川水系利根川(栗山川)	ダム放流	31,100	昭和	52	7	昭和	62	4	なし	あり	あり	木質系	2.5スラリー式	取水施設	45		



資料-2-3 アンケート調査結果〔粉末活性炭処理方式〕(5/8)

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元		
							元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭の注入点	粉末活性炭接触池の有無	接触時間 (設計値) 分
73	石川県	能登町	内浦浄水場	九里川尻川	表流水(自流)・ダム放流	4,800	昭和	48	4	昭和	57	12	なし	なし	なし	粉末活性炭接触池	あり	あり	60		
74	福井県	福井県(日野川) 理事務所	日野川地区水道管	九頭竜川水系日野川	ダム放流	38,800	平成	18	12	平成	18	12	なし	あり	なし	粉末活性炭接触池	あり	あり	25		
75	山梨県	峡北地域広域水道企業団	大門浄水場	大門ダム	ダム直接	13,000	昭和	63	4	平成	4	7	なし	あり	なし	その他	なし	なし	46		
76	山梨県	峡北地域広域水道企業団	塩川浄水場	塩川ダム	ダム放流	17,000	平成	10	4	平成	14	4	なし	あり	あり	粉末活性炭接触池	あり	あり	81		
77	長野県	中野市	栗和田浄水場	中野第2水源	表流水(自流)	5,000	昭和	35	5	平成	12	2	なし	なし	あり	粉末活性炭接触池	あり	あり	20		
78	愛知県	岡崎市	男川浄水場	男川、大平、大西水源	表流水(自流)・伏流水	63,610	昭和	40	6	平成	13	4	なし	あり	あり	その他	なし	なし	20		
79	三重県	名張市	大戸浄水場	淀川水系名張川	表流水(自流)・ダム放流	20,000	平成	18	4	平成	18	4	なし	あり	あり	粉末活性炭接触池	あり	あり	20		
80	三重県	名張市	富貴ヶ丘浄水場	淀川水系名張川	ダム放流	37,000	昭和	58	4	平成	5	10	なし	あり	あり	粉末活性炭接触池	あり	あり	20		
81	三重県	三重県	水沢浄水場	三重用水	ダム直接	51,000	平成	3	4	平成	18	3	なし	なし	なし	粉末活性炭接触池	あり	あり	20		
82	滋賀県	大津市	真野浄水場	淀川水系(琵琶湖)	湖沼水	36,000	昭和	55	7	昭和	55	7	なし	なし	あり	粉末活性炭接触池	あり	あり	49		
83	滋賀県	滋賀県企業庁	吉川浄水場	淀川水系(琵琶湖)	湖沼水	81,100	昭和	53	8	昭和	57	4	なし	なし	なし	粉末活性炭接触池	あり	あり	30		
84	京都府	京都市	蹴上浄水場	淀川水系琵琶湖	湖沼水	99,000	明治	45	3	昭和	46	7	なし	あり	あり	取水施設	あり	あり	80		
85	京都府	京都市	松ヶ崎浄水場	淀川水系琵琶湖	湖沼水	250,000	昭和	2	6	昭和	46	7	なし	あり	あり	その他	なし	なし	80		
86	京都府	京都市	山ノ内浄水場	淀川水系琵琶湖	湖沼水	240,000	昭和	41	11	昭和	46	7	なし	あり	あり	粉末活性炭接触池	あり	あり	110		
87	京都府	京都市	新山科浄水場	淀川水系琵琶湖	湖沼水、表流水(自流)	362,000	昭和	45	11	昭和	46	7	なし	あり	あり	粉末活性炭接触池	あり	あり	90		
88	大阪府	富田林市・河内長野市	日野浄水場	大和川水系石川滝畑ダム	ダム直接	43,750	昭和	57	3	昭和	57	3	なし	なし	あり	粉末活性炭接触池	あり	あり	85		
89	大阪府	和泉市	和田浄水場	光明池	湖沼水	10,000	昭和	37	10	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	昭和	20	
90	兵庫県	篠山市	西新町浄水場	加古川水系篠山川表流水	表流水(自流)	6,000	昭和	昭和	昭和	平成	14	8	なし	なし	なし	粉末活性炭接触池	なし	なし	240		

資料-2-3 アンケート調査結果〔粉末活性炭処理方式〕(6/8)

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元			
							元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭の注入点	粉末活性炭接触池の有無	接触時間 (設計値) 分	
91	兵庫県	宝塚市	玉瀬浄水場	川下川貯水池	ダム直接	2,125	昭和	46														60
92	兵庫県	淡路広域水道企業団	南淡浄水場	本庄川ダム	ダム直接	1,800	平成	11	12	平成	13	7	なし	なし	なし	木質系	—	トライ式	着水井	なし	なし	51
93	兵庫県	淡路広域水道企業団	三原浄水場	成相ダム 本庄川ダム	ダム直接	5,200	平成	12	3	平成	13	7	なし	なし	なし	木質系	1スラリー式	着水井	なし	なし	53	
94	奈良県	五條市	小島浄水場	紀の川水系紀の川	表流水(自流)	23,605	昭和	37	2				—	あり	—	木質系	—	スラリー式	取水施設	あり	あり	—
95	奈良県	奈良県	桜井浄水場	室生ダム	ダム直接	130,000	昭和	49	4	昭和	51	4	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	その他	なし	なし	219
96	岡山県	岡山県西水道企業団	新庄浄水場	高梁川水系新成羽ダム	ダム放流	30,000	昭和	47	6	平成	17	8	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	あり	20
97	広島県	呉市	平原浄水場	平原浄水場	ダム直接	41,000	大正	7	4				なし	なし	なし	木質系	—	その他	着水井	なし	なし	420
98	広島県	府中市	城山浄水場	芦田川水系芦田川表流水	ダム放流・表流水(自流)	14,000	昭和	58	7	平成	18	12	なし	あり	なし	木質系	2.5スラリー式	着水井	なし	なし	なし	240
99	広島県	広島県(広島西部)	白ヶ瀬浄水場	八幡川	ダム放流・表流水(自流)	67,000	昭和	51	7	平成	17	4	なし	あり	あり	木質系	2トライ式	取水施設	あり	あり	なし	60
100	山口県	下関市	長府浄水場	木屋川水系(線羅木川水系と混合)	原水受水・ダム直接	130,000	昭和	21	9	平成	10	6	なし	なし	なし	木質系	2トライ式	その他	なし	なし	なし	44
101	山口県	宇都市	広瀬浄水場(1系)	厚東川表流水	ダム直接・表流水(自流)	24,000	昭和	48	6	平成	19	12	なし	なし	あり	木質系	1~20	スラリー式	着水井	あり	あり	26
102	山口県	宇都市	広瀬浄水場(2系)	厚東川表流水	ダム直接・表流水(自流)	62,000	平成	5	4	平成	19	12	なし	なし	あり	木質系	1~20	スラリー式	着水井	あり	あり	26
103	山口県	山口市	朝田浄水場	榎野川水系榎野川	ダム放流・浅井戸水	44,600	昭和	58	8	昭和	63	4	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	取水施設	なし	なし	—
104	徳島県	松茂町	松茂町浄水場	吉野川水系旧吉野川	ダム放流	11,700	昭和	36	2	平成	18	3	—	あり	あり	木質系	2スラリー式	取水施設	なし	なし	なし	15
105	香川県	さぬき市	川西浄水場	山脇第1井戸 川西第2井戸 福住第3井戸	ダム直接・伏流水・浅井戸水	7,570	昭和	41	1	昭和	63	12	なし	あり	なし	木質系	2.35スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	あり	あり	30
106	香川県	さぬき市	門入浄水場	—	ダム直接	1,500	平成	13	4	平成	18	4	なし	あり	あり	木質系	2.35トライ式	着水井	なし	なし	なし	—
107	香川県	さぬき市	石神浄水場	—	ダム直接	2,500	平成	3	1	平成	17	4	なし	あり	なし	木質系	2.35トライ式	着水井	なし	なし	なし	—
108	愛媛県	南予水道企業団	吉田浄水場	野村ダム	ダム直接	7,420	昭和	61	1	昭和	61	1	なし	あり	なし	木質系	2スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	あり	あり	56

資料-2-3 アンケート調査結果〔粉末活性炭処理方式〕(7/8)

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元		
							元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭接触池の有無	接触時間 (設計)分	
109	福岡県	福岡市	高宮浄水場	表流水	ダム放流・表流水(自流)	199,000	昭和	35	4	昭和	45	なし	なし	なし	木質系	—	スラリー式	取水施設	なし	120	
110	福岡県	福岡市	乙金浄水場	江川ダム水源(那珂川水源と理合)	ダム放流・表流水(自流)	110,500	昭和	47	7	平成	14	なし	なし	なし	木質系	—	スラリー式	取水施設	なし	—	
111	福岡県	福岡市	夫婦石浄水場	室見川水源(曲淵ダム水源)・青砥ダム水源 他	表流水(自流)・ダム直接・ダム放流	174,000	昭和	51	7	平成	5	あり	あり	あり	木質系	—	スラリー式	取水施設	なし	249	
112	福岡県	久留米市	放光寺浄水場	筑後川	表流水(自流)	103,000	昭和	44	4	平成	6	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	取水施設	あり	40	
113	福岡県	直方市	尾崎水源池	邁賀川表流水外1水源混合	表流水(自流)・浅井戸水	8,900	平成	12	5	平成	12	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	34	
114	福岡県	直方市	尾崎浄水場	邁賀川表流水外1水源混合	ダム直接	12,200	昭和	54	4	昭和	54	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	16	
115	福岡県	朝倉市(甘木)	持丸浄水場	筑後川水系小石原川	ダム放流・深井戸水	7,000	昭和	51	4	昭和	63	なし	あり	なし	木質系	0.002	スラリー式	着水井	なし	47	
116	福岡県	大野城市	牛頭浄水場	牛頭ダム、牛頭取水井 他	ダム直接・浅井戸水	5,000	平成	6	4	平成	12	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	66	
117	福岡県	新宮町	下府浄水場	第12水源	表流水(自流)	450	昭和	53	6	昭和	53	なし	あり	あり	木質系	45	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	1	
118	福岡県	福岡県兩毛域水道企業団	荒木浄水場	筑後川	ダム放流・ダム直接・浅井戸水	157,640	昭和	52	6	平成	9	なし	あり	なし	木質系	—	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	72	
119	福岡県	福岡地区水道企業団	牛頭浄水場	筑後川	表流水(自流)・ダム放流	240,800	昭和	58	11	昭和	58	なし	なし	なし	木質系	ふるい残分(75μm)10%以下	スラリー式	その他	なし	120	
120	佐賀県	佐賀市	神野浄水場	嘉瀬川水系多布施川	表流水(自流)	50,000	昭和	46	4	昭和	48	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	取水施設	あり	90	
121	佐賀県	佐賀市	神野第二浄水場	嘉瀬川水系多布施川	表流水(自流)	35,000	昭和	52	4	昭和	52	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	取水施設	あり	90	
122	佐賀県	鳥栖市	鳥栖市浄水場	宝満川	表流水(自流)	40,500	昭和	53	8	平成	5	なし	あり	あり	木質系	75	スラリー式	急速攪拌池	なし	44	
123	佐賀県	佐賀東部水道企業団	北茂安浄水場	筑後川	表流水(自流)・ダム放流	94,000	昭和	60	2	昭和	60	なし	あり	あり	木質系	75	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	19	
124	佐賀県	佐賀東部水道企業団	基山浄水場	筑後川	表流水(自流)・ダム放流	5,000	昭和	52	10	平成	1	なし	あり	あり	木質系	75	スラリー式	着水井	なし	3	
125	佐賀県	佐賀西部広域水道企業団	嘉瀬川浄水場	嘉瀬川水系嘉瀬川	表流水(自流)	48,460	平成	13	4	平成	13	なし	あり	あり	木質系	—	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	70	
126	長崎県	長崎市(長崎)	本河内	中島川水系中島川、西山川	ダム直接	13,200	昭和	55	4	平成	12	なし	なし	なし	木質系	—	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	42	

資料-2-3 アンケート調査結果〔粉末活性炭処理方式〕(8/8)

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元		
							元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭接触池の注入点	粉末活性炭接触池の有無	接触時間 (設計値) 分
127	長崎県	長崎市(長崎)	東長崎	八郎川・中尾ダム 郎川水系八郎川他	ダム直接・表流水(自流)	19,460	平成	11	3	平成	11	3	なし	なし	なし	木質系	—	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	27
128	長崎県	佐世味市	大野浄水場	相当・軽石貯水池、相 浦川	ダム直接・表流水(自流)	35,000	昭和	18	3	昭和	57	5	なし	あり	あり	石炭系	—	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	25
129	長崎県	諫早市	平山浄水場	東大川	ダム放流・ダム直接・深井 戸水	14,400	昭和	53	7	昭和	54	8	なし	なし	あり	木質系	5	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	56
130	長崎県	長崎市(三和)	宮崎	五反田・寺田・池田	表流水(自流)・湖沼水	3,100	昭和	54	11	平成	17	2	なし	なし	あり	—	10~0.1	スラリー式	着水井	なし	22
131	鹿児島県	鹿児島市	河頭浄水場	甲突川	表流水(自流)	109,100	昭和	38	4	平成	17	4	なし	あり	あり	木質系	1.0~1.1	スラリー式	着水井	なし	40
132	鹿児島県	鹿児島市	滝之神浄水場	稲荷川	表流水(自流)	39,700	昭和	50	3	昭和	54	11	なし	なし	あり	木質系	1.0~1.1	スラリー式	着水井	なし	60
133	鹿児島県	鹿児島市	平川浄水場	万之瀬川	表流水(自流)	30,000	平成	1	7	平成	1	7	なし	なし	なし	木質系	1.0~1.1	スラリー式	粉末活性炭接触池	あり	60
134	鹿児島県	西之表市	西京浄水場	西京ダム	ダム直接	1,840	昭和	63	12	昭和	63	12	—	なし	あり	木質系	—	トライ式	粉末活性炭接触池	あり	32
135	鹿児島県	薩摩川内市 (川内)	丸山浄水場	川内川	表流水(自流)	26,400	平成	4	6	平成	4	6	—	あり	あり	木質系	2.35	トライ式	粉末活性炭接触池	あり	60
136	沖縄県	名護市	辺野古浄水場	辺野古ダム	ダム直接	4,500	昭和	34		平成	17	4	なし	なし	あり	木質系	3~4	トライ式	粉末活性炭接触池	あり	23



資料-2-3 アンケート調査結果〔粒状活性炭処理方式（その1）〕（2/3）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元			
							元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭の注入点	粉末活性炭接触池の有無	接触時間 (設計値) 分	
19	茨城県	茨城県(鹿行)	鹿行水道事務所 鹿行浄水場	霞ヶ浦(北浦)	湖沼水	30,000	昭和57	7	昭和57	7	7	あり	なし	なし	なし	—	—	—	—	—	—	
20	茨城県	茨城県(県中実)	県中央水道事務所 湖沼川浄水場	那珂川水系廻沼川	表流水(自流)	24,000	平成4	1	平成4	1	1	なし	あり	あり	—	—	—	—	—	—	—	
21	千葉県	東総広域水道企業団	笹川浄水場	利根川水系黒部川	ダム直接・ダム放流	49,400	昭和56	10	平成18	3	3	あり	なし	なし	なし	木質系	スラリー式	粉末活性炭接触池入口	あり	—	60	
22	千葉県	君津広域水道企業団	大寺浄水場	小櫃川水系(小櫃川)	ダム放流	135,000	昭和55	7	昭和55	7	7	あり	なし	なし	なし	—	—	—	—	—	—	—
23	千葉県	君津広域水道企業団	十日市場浄水場	小櫃川水系(小櫃川)	ダム放流	60,000	平成4	7	平成4	7	7	あり	なし	あり	なし	—	—	—	—	—	—	—
24	神奈川県	横須賀市	有馬浄水場	相模川	表流水(自流)	79,000	昭和20	11	平成8	7	7	あり	あり	あり	あり	木質系	スラリー式	着水井	あり	—	—	—
25	新潟県	新潟市	戸頭浄水場	信濃川水系 中ノ口川	表流水(自流)	42,000	昭和48	12	平成11	6	6	なし	なし	なし	なし	木質系	スラリー式	着水井	なし	—	2	
26	新潟県	新潟市	信濃川浄水場	信濃川	表流水(自流)	80,000	平成17	10	平成17	10	10	なし	なし	あり	なし	—	—	—	—	—	—	—
27	滋賀県	大津市	新瀬田浄水場	淀川水系(琵琶湖)	湖沼水	30,000	昭和60	7	昭和60	7	7	あり	あり	あり	あり	—	—	—	—	—	—	—
28	滋賀県	木之本町	大音浄水場	山梨子水源池	伏流水	5,380	平成19	12	平成19	12	12	なし	なし	なし	なし	—	—	—	—	—	—	—
29	京都府	舞鶴市	池内浄水場	池内水源	浅井戸水	890	平成6	3	平成6	3	3	なし	なし	なし	あり	—	—	—	—	—	—	—
30	京都府	京丹後市	口大野浄水場	竹野川	伏流水	2,096	昭和		昭和	48		—	—	—	あり	—	—	—	—	—	—	—
31	大阪府	大阪狭山市	太満地浄水場	副池・深井戸	湖沼水	9,200	昭和53	5	昭和58	3	3	あり	あり	なし	あり	—	—	—	—	—	—	—
32	大阪府	泉佐野市	日根野浄水場	大池・稲倉池	浄水受水・湖沼水	10,710	昭和33	4	昭和51	6	6	—	—	あり	あり	—	—	—	—	—	—	—
33	兵庫県	神戸市	千苅浄水場	千苅貯水池	ダム直接	108,000	昭和42	4	昭和54	10	10	なし	あり	なし	なし	—	—	—	—	—	—	—
34	兵庫県	姫路市	文殿浄水場	菅生川	ダム放流	2,400	昭和38	10	平成14	9	9	あり	なし	あり	あり	木質系	10スラリー式	取水施設	あり	—	20	
35	兵庫県	三田市	古城浄水場	武庫川	ダム放流・ダム直接	10,000	平成11	6	平成11	6	6	なし	なし	なし	なし	—	—	—	—	—	—	—
36	奈良県	桜井市	外山浄水場	倉橋溜池	湖沼水・浅井戸水・深井戸水	15,720	昭和32	10	平成2	4	4	あり	あり	あり	あり	—	—	—	—	—	—	—



資料-2-3 アンケート調査結果〔粒状活性炭処理方式（その2）〕（1/4）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	粒状活性炭の諸元				活性炭接触池の諸元											
				活性炭の種類	平均粒径	有効径 mm	均等係数	活性炭の機能	通水・炭層方式	下部集水装置(上向流式の場合は「下部装置」)	1池当たりの池面積 m <sup>2</sup> /池	池数	総面積 m <sup>2</sup>	活性炭層厚 m	空間速度 (設計値) 1/時間	線速度(LV) (設計値) m/時間	線速度(LV) (設計値) m/日	接触時間 (設計値) 時間	接触時間 (設計値) 分
1	北海道	北見市	北見市広郷浄水場	石炭系	1.3	1.2	1.3	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	スレーナ形	36.4	8	291.2	1.5	4.3	6.4	153.7	0.2	14.1
2	北海道	名寄市	風連浄水場	石炭系	0.9	—	—	GAC(吸着活性炭)	その他	スレーナ形	2.8	2	5.7	1.2	20.9	25.1	601.9	0.0	2.9
3	岩手県	盛岡市	新庄浄水場	木質系	1.4	1.0	1.8	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	25.0	4	100.0	2.0	7.3	14.7	352.3	0.1	8.2
4	岩手県	花巻市	高円万寺浄水場	その他	1.1	1.7	1.5	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	スレーナ形	18.2	6	109.2	0.3	13.7	4.1	98.6	0.1	4.4
5	宮城県	岩沼市	玉崎浄水場	木質系	—	2.36~0.5	—	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	—	12.6	2	25.1	2.5	10.0	25.0	600.0	0.1	6.0
6	宮城県	亘理町	田沢浄水場	木質系	1.5	0.6	1.0	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	スレーナ形	11.3	2	22.7	1.5	10.0	15.0	360.0	0.1	6.0
7	宮城県	石巻地方広域水道企業団	山崎浄水場(平成21年度末で廃止予定)	木質系	8-32Mesh	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	5.3	2	10.6	2.0	20.0	40.0	960.0	0.1	3.0
8	宮城県	南三陸町	米広浄水場	木質系	2.36~0.425	—	—	GAC(吸着活性炭)	圧力式上向流流動床	多孔板型	0.2	1	0.2	1.2	4.7	5.6	134.8	0.2	12.8
9	山形県	山形市	見崎浄水場	石炭系	—	1.2	1.3以下	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	42.0	6	252.0	2.0	5.0	10.0	240.0	0.2	12.0
10	山形県	酒田市(酒田)	酒田市勝浦浄水場	石炭系	—	1.5	<1.7	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	スレーナ形	1.1	2	2.3	2.0	5.0	10.0	240.0	0.2	12.0
11	福島県	石川町	母畑浄水場	木質系	1.0~1.4	0.5~2.36	1.3~2.1	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	多孔板型	9.6	3	28.9	2.0	7.7	15.4	369.6	0.1	7.8
12	茨城県	潮来市	田の森浄水場	木質系	—	—	—	GAC(吸着活性炭)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	茨城県	常陸太田市(金砂郷)	大野浄水場	その他	1.4	0.5~2.36	1.0	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	スレーナ形	4.5	2	9.0	2.0	5.0	10.0	240.5	0.2	12.0
14	茨城県	常陸太田市(金砂郷)	久米浄水場	その他	1.43mm	0.5~2.36	1.0	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	スレーナ形	6.2	2	12.3	2.0	3.2	6.4	153.6	0.2	9.3
15	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所阿見浄水場	木質系	0.9	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	15.4	12	184.8	2.5	5.0	12.5	300.0	0.2	12.0
16	茨城県	茨城県(県西)	県西水道事務所新治浄水場	木質系	0.8	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	6.9	5	34.7	2.0	5.3	10.6	254.4	0.2	11.3
17	茨城県	茨城県(県西)	県西水道事務所関城浄水場	木質系	1.1	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	13.9	12	167.3	2.5	4.9	12.3	295.2	0.2	12.2

資料-2-3 アンケート調査結果〔粒状活性炭処理方式（その2）〕（2/4）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	粒状活性炭の諸元						活性炭接触池の諸元									
				活性炭の種類	平均粒径	有効径 mm	均等係数	活性炭の機能	通水・炭層方式	下部集水装置(上向流式の場合は「下部装置」)	1池当たりの池面積 m <sup>2</sup> /池	池数	総面積 m <sup>2</sup>	活性炭層厚 m	空間速度 (SV) (設計値) 1/時間	線速度(LV) (設計値) m/時間	線速度(LV) (設計値) m/日	接触時間 (設計値) 時間	接触時間 (設計値) 分
18	茨城県	茨城県(鹿行)	鹿行水道事務所	木質系	1.1	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	ストレータ形	35.2	8	281.6	2.0	5.0	10.0	240.0	0.2	12.0
19	茨城県	茨城県(鹿行)	鹿行水道事務所 川浄水場	木質系	1.1	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	30.8	4	123.2	2.5	6.0	15.0	360.0	0.2	10.0
20	茨城県	茨城県(県中)	中央水道事務所 淵沼川浄水場	木質系	1.1	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	21.6	6	129.6	2.0	5.0	10.0	240.0	0.2	12.0
21	千葉県	東総広域水道企業団	笹川浄水場	木質系	—	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	23.0	6	137.7	2.2	7.0	15.0	360.0	0.1	8.8
22	千葉県	君津広域水道企業団	大寺浄水場	木質系	特に規定していない	特に規定していない	特に規定していない	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	32.8	16	524.8	2.4	5.1	12.3	295.5	0.2	11.7
23	千葉県	君津広域水道企業団	十日市場浄水場	木質系	特に規定していない	特に規定していない	特に規定していない	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	23.2	12	278.4	2.4	6.0	14.4	345.6	0.2	10.0
24	神奈川県	横須賀市	有馬浄水場	石炭系	1.3~1.6	1.2	1.3	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	その他	68.8	6	412.8	1.2	6.6	8.0	191 (設計時の 数値へ変 換)	0.15 (設計時の 数値へ変 換)	9.05 (設計時の 数値へ変 換)
25	新潟県	新潟市	戸頭浄水場	1号 石炭 2号 石炭 3号 ヤシ殻	1.0	—	—	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	多孔管型	10.2	3	30.5	2.0	7.5	15.0	360.0	0.1	8.0
26	新潟県	新潟市	信濃川浄水場	石炭系	1.5 50%粒径	1.2	1.2	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	63.0	6	378.0	2.0	5.8	11.6	278.4	0.2	10.3
27	滋賀県	大津市	新瀬田浄水場	木質系	8~32メッシュ 95%	指定無し	指定無し	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	25.0	4	100.0	2.0	6.3	12.5	300.0	0.2	9.6
28	滋賀県	木之本町	大音浄水場	木質系	1.0	—	1.4	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	ストレータ形	8.0	2	16.0	1.5	7.1	10.6	253.8	0.1	8.5
29	京都府	舞鶴市	池内浄水場	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	京都府	京丹後市	口大野浄水場	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	大阪府	大阪狭山市	太満池浄水場	石炭系	1.0	0.5~2.36	1.4	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	12.3	3	36.9	2.5	2.0	5.0	120.0	0.5	30.0
32	大阪府	泉佐野市	日根野浄水場	木質系	約1mm	1.5以上1.9以下	1.6	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	—	17.5	4	70.0	1.0	8.0	8.0	192.0	0.1	7.5
33	兵庫県	神戸市	千苅浄水場	その他	0.4~0.6	0.4~0.5	1.5以下	GAC(吸着活性炭)	開放型上向流流動床	有孔プロック形	78.5	4	314.0	1.5	9.6	14.3	343.8	0.1	6.3
34	兵庫県	姫路市	文殿浄水場	木質系	1.0	1.0	2.0	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	ストレータ形	15.0	1	15.0	1.0	12.5	12.5	300.0	0.1	4.8

資料-2-3 アンケート調査結果〔粒状活性炭処理方式（その2）〕（3/4）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	粒状活性炭の諸元						活性炭接触池の諸元									
				活性炭の種類	平均粒径	有効径 mm	均等係数	活性炭の機能	通水・炭層方式	下部集水装置(上向流式の場合は「下部装置」)	1池当たりの池面積 m <sup>2</sup> /池	池数	総面積 m <sup>2</sup>	活性炭層厚 m	空間速度 (SV) (設計値) 1/時間	線速度(LV) (設計値) m/時間	線速度(LV) (設計値) m/日	接触時間 (設計値) 時間	接触時間 (設計値) 分
35	兵庫県	三田市	古城浄水場	石炭系	1.1	—	1.7	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プラグ形	14.0	3	42.0	1.5	5.0	7.4	178.6	0.2	12.1
36	奈良県	桜井市	外山浄水場	石炭系	0.6	0.4~0.5	1.3以下	GAC(吸着活性炭)	圧力式上向流流動床	スレーナ形	12.6	2	25.2	1.8	10.5	18.4	441.0	0.1	5.7
37	奈良県	桜井市	初瀬浄水場	石炭系	0.6	0.4~0.5	1.3以下	GAC(吸着活性炭)	圧力式上向流流動床	スレーナ形	3.1	2	6.3	1.7	10.5	17.3	415.8	0.1	5.7
38	和歌山県	和歌山市	滝畑浄水場	石炭系	1.4	1.2	1.3	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	多孔管型	0.2	1	0.2	2.0	6.2	12.3	296.0	0.2	9.7
39	島根県	雲南市(大東)	新越戸浄水場	木質系	0.4~2.4mm	1.2	1.3	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	多孔管型	6.2	3	18.5	2.3	6.0	13.8	331.2	0.2	10.0
40	岡山県	真庭市	西原浄水場	木質系	1.5	1.2	1.2	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	スレーナ形	9.0	2	18.0	1.5	7.3	11.0	262.8	0.1	8.2
41	山口県	田布施・平生水道企業団	田布施浄水場	木質系	8~32メッシュ	0.50~2.36	—	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	その他	10.2	2	20.4	2.5	3.9	9.8	234.0	0.3	15.4
42	香川県	坂出市	鴨川浄水場	石炭系	1.3	1.2	1.3	GAC(吸着活性炭)	その他	その他	42.0	6	252.0	0.2	14.0	2.8	67.2	0.1	4.3
43	愛媛県	松山市	院内浄水場	石炭系	1.5mm~1.7mm	0.9~1.1	1.7	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	スレーナ形	9.1	2	18.2	1.0	4.8	4.8	115.2	0.2	12.5
44	福岡県	太宰府市	松川浄水場	石炭系	1.5	1.5	1.3	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プラグ形	4.3	5	21.5	1.5	5.0	7.5	180.0	0.2	12.0
45	福岡県	太宰府市	大佐野浄水場	石炭系	1.4	1.5	1.3	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	スレーナ形	7.1	3	21.2	2.0	5.0	10.0	240.0	0.2	12.0
46	福岡県	新宮町	立花浄水場	木質系	1.0	1.2	1.5	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プラグ形	10.0	3	30.0	0.1	100.0	5.0	120.0	0.0	0.6
47	福岡県	古賀市	古賀市浄水場	石炭系	—	0.5	—	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	多孔管型	19.2	4	76.8	1.0	10.0	10.0	240.0	0.1	6.0
48	福岡県	宗像市	大井浄水場	石炭系	1.1	0.7	1.7	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プラグ形	11.8	4	47.0	1.5	10.0	15.0	360.0	0.1	6.0
49	福岡県	宗像地区水道企業団	多孔浄水場	石炭系	0.85~2.36	1.2	1.4	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プラグ形	33.2	8	265.4	1.4	3.5	4.9	117.6	0.3	17.1
50	福岡県	田川地区水道企業団	田川地区浄水場	石炭系	—	1.2	1.3	GAC(吸着活性炭)	その他	その他	12.9	5	64.4	3.0	9.9	29.7	712.8	0.1	6.1
51	佐賀県	唐津市	神田浄水場	木質系	0.55mm	0.850~0.355	—	—	開放型上向流流動床	スレーナ形	8.0	1	8.0	1.5	10.0	15.0	360.0	0.1	6.0

資料-2-3 アンケート調査結果〔粒状活性炭処理方式（その2）〕（4/4）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	粒状活性炭の諸元				活性炭接触池の諸元											
				活性炭の種類	平均粒径	有効径 mm	均等係数	活性炭の機能	通水・炭層方式	下部集水装置（上向流式の場合は「下部装置」）	1池当たりの池面積 m <sup>2</sup> /池	池数	総面積 m <sup>2</sup>	活性炭層厚 m	空間速度 (SV) (設計値) 1/時間	線速度(LV) (設計値) m/時間	線速度(LV) (設計値) m/日	接触時間 (設計値) 時間	接触時間 (設計値) 分
52	長崎県	時津町	子々川浄水場	木質または石炭系	—	2.36~0.5	1.0	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔7ドック形	16.0	3	48.0	1.5	6.5	9.8	234.0	0.2	9.2
53	大分県	由布市(狭間)	狭間浄水場	石炭系	1.1	0.7	1.7	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔7ドック形	12.8	4	51.2	1.5	5.0	7.5	180.0	0.2	12.0
54	鹿児島県	徳之島町	第一浄水場	その他	8-32メッシュ	—	—	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	スロー7形	7.1	2	14.1	2.0	5.2	10.4	249.6	0.2	11.5

資料-2-3 アンケート調査結果〔粒状活性炭処理方式（その3）〕（1/4）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	活性炭接触池の維持管理												
				ろ過継続時間 時間	洗浄強度 (表面洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (逆流洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (空気洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄時間 (表面洗浄) 分	洗浄時間 (逆流洗浄) 分	洗浄時間 (空気洗浄) 分	粒状活性炭 交換の有無	粒状活性炭 交換(再生) 頻度	交換(再生) する粒状活 性炭の種類	再生の場合 の新炭 補充量 m <sup>3</sup> /池	活性炭再生 の有無	交換(再生) の判断基準
1	北海道	北見市	北見市広郷浄水場	70	—	0.7	0.7	—	10.0	5.0	あり	4年に1回	新炭と再生炭の混合	0.11	あり	4年に1回の頻度で交換
2	北海道	名寄市	風連浄水場	120	1.2	1.0	—	15.0	10.0	—	—	5年以上に1回	新炭	—	—	—
3	岩手県	盛岡市	新庄浄水場	96	0.1	0.4	—	4.0	18.0	—	あり	その他	新炭と再生炭の混合	10	あり	活性炭劣化試験に基づき決定
4	岩手県	花巻市	高円万寺浄水場	30	—	0.8	0.6	—	7.0	7.0	あり	5年以上に1回	新炭	—	なし	—
5	宮城県	岩沼市	玉崎浄水場	192	—	2.5	—	—	30.0	—	あり	1年に1回	新炭と再生炭の混合	2	あり	—
6	宮城県	亘理町	田沢浄水場	—	—	0.4	—	—	15.0	—	—	2年に1回	新炭と再生炭の混合	1	あり	処理性に関わらず2年に1回
7	宮城県	石巻地方広域水道企業団	山崎浄水場(平成21年度末で廃止予定)	—	—	—	—	—	60.0	—	—	—	—	—	—	—
8	宮城県	南三陸町	米広浄水場	8	—	0.7	—	—	10.0	—	あり	1年に1回	新炭	—	なし	処理性に関わらず毎年交換
9	山形県	山形市	見崎浄水場	72	—	0.7	0.7	—	10.0	5.5	あり	4年に1回	新炭と再生炭の混合	16.8	あり	4年毎、再生-入替を実施
10	山形県	酒田市(酒田)	酒田市勝浦浄水場	83	—	0.6	0.8	—	7.0	3.0	あり	1年に1回	新炭	—	なし	—
11	福島県	石川町	母畑浄水場	168	1.4	3.8	—	5.0	17.0	—	なし	1年に1回	再生炭	0.9	あり	—
12	茨城県	潮来市	田の森浄水場	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	茨城県	常陸大田市(金砂郷)	大野浄水場	168	0.1	0.4	—	3~8	5~15	—	あり	4年に1回	新炭と再生炭の混合	7.9	あり	①
14	茨城県	常陸大田市(金砂郷)	久米浄水場	84	—	2.4	5.1	—	8~10	4~10	なし	4年に1回	新炭と再生炭の混合	1.85	あり	①

資料-2-3 アンケート調査結果〔粒状活性炭処理方式（その3）〕（2/4）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	活性炭接触池の維持管理												再生の場合の新炭補充量 m <sup>3</sup> /池	活性炭再生の有無	交換(再生)の判断基準
				ろ過継続時間 時間	洗浄強度 (表面洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (逆流洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (空気洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄時間 (表面洗浄) 分	洗浄時間 (逆流洗浄) 分	洗浄時間 (空気洗浄) 分	粒状活性炭交換の有無	粒状活性炭交換(再生)頻度	交換(再生)する粒状活性炭の種類	再生の場合の新炭補充量 m <sup>3</sup> /池				
15	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所阿見浄水場	48	0.1	0.4	—	5.0	20.0	—	なし	1年未満に1回	新炭と再生炭の混合	3あり	2-MIB、ジェオスミン > 5ng/l			
16	茨城県	茨城県(県西)	県西水道事務所新治浄水場	72	4.2	1.0	—	4.0	6.0	—	なし	1年未満に1回	新炭と再生炭の混合	1.3あり	2-MIB、ジェオスミン > 5ng/l			
17	茨城県	茨城県(県西)	県西水道事務所関城浄水場	70	0.1	0.4	—	5.0	15.0	—	なし	1年未満に1回	新炭と再生炭の混合	1.4なし	2-MIB、ジェオスミン > 5ng/l			
18	茨城県	茨城県(鹿行)	鹿行水道事務所	96	—	16.7	28.0	—	15.0	1.0なし	なし	1年未満に1回	新炭と再生炭の混合	3.5あり	2-MIB、ジェオスミン > 5ng/l			
19	茨城県	茨城県(鹿行)	鹿行水道事務所鰐川浄水場	48	0.1	0.3	—	6.0	7.0	—	なし	1年未満に1回	新炭と再生炭の混合	3.1あり	2-MIB、ジェオスミン > 5ng/l			
20	茨城県	茨城県(県中央)	県中央水道事務所潮沼川浄水場	72	0.1	0.5	—	7.0	12.0	—	なし	1年以上に1回	新炭と再生炭の混合	43.2あり	2-MIB、ジェオスミン > 5ng/l			
21	千葉県	東総広域水道企業団	笹川浄水場	48	0.2	0.7	—	3.0	14.0	—	なし	1年未満に1回	新炭と再生炭の混合	5.05あり	THM除去率の低下			
22	千葉県	君津広域水道企業団	大寺浄水場	48	—	0.4	—	—	30.0	—	なし	その他	再生炭	7.872あり	トリハロメタン吸着能力の低下			
23	千葉県	君津広域水道企業団	十日市場浄水場	48	—	0.5	—	—	40.0	—	なし	その他	再生炭	5.568あり	トリハロメタン吸着能力の低下			
24	神奈川県	横須賀市	有馬浄水場	50	—	0.8	0.8	—	11.0	4.0あり	3年に1回	新炭	—	—	—			
25	新潟県	新潟市	戸頭浄水場	48	—	0.4	—	—	水抜き5分 逆洗15分 洗浄13分	—	あり(現在通水していません。交換は不定期。)	①15年に1回②再生炭・新炭20%混合※現在通水していません。交換は不定期。	新炭と再生炭の混合	4あり(19年度まで)	概ねヨウ素吸着量700以下			
26	新潟県	新潟市	信濃川浄水場	72	—	0.8	0.8	—	12.0	4.0なし	—	—	新炭	—	—			
27	滋賀県	大津市	新瀬田浄水場	336	0.1	0.5	—	5.0	15.0	—	あり	2年に1回	新炭と再生炭の混合	3あり	通水倍率17000倍			
28	滋賀県	木之本町	大音浄水場	96	—	3236.0	—	—	10.0	—	なし	4年に1回	新炭	—	—			

資料-2-3 アンケート調査結果〔粒状活性炭処理方式（その3）〕（3/4）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	活性炭接触池の維持管理													
				ろ過継続時間 時間	洗浄強度 (表面洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (逆流洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (空気洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄時間 (表面洗浄) 分	洗浄時間 (逆流洗浄) 分	洗浄時間 (空気洗浄) 分	粒状活性炭 交換の有無	粒状活性炭 交換(再生) 頻度	交換(再生) する粒状活 性炭の種類	再生の場合 の新炭 補充量 m <sup>3</sup> /池	活性炭再生 の有無	交換(再生) の判断基準	
29	京都府	舞鶴市	池内浄水場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
30	京都府	京丹後市	口大野浄水場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
31	大阪府	大阪狭山市	太満池浄水場	72	0.4	0.8	0.8	-	-	-	-	あり	1年未満に1回	新炭と再生炭の混合	4	あり	THMFP0.05 mg/l超え・臭気発生
32	大阪府	泉佐野市	日根野浄水場	24	-	1.0	1.0	-	-	6.0	3.0	あり	-	-	-	-	水質及び4年毎
33	兵庫県	神戸市	千苧浄水場	-	-	-	-	-	-	-	-	あり	3年に1回	新炭	-	あり	-
34	兵庫県	姫路市	文殿浄水場	168	-	6.0	6.0	-	-	-	-	あり	2年に1回	新炭	-	なし	-
35	兵庫県	三田市	古城浄水場	8	-	0.4	0.4	0.8	-	4.0	7.0	あり	1年に1回	新炭	-	なし	処理性に関わらず1年に1池
36	奈良県	桜井市	外山浄水場	-	-	-	-	-	-	-	-	あり	2年に1回	新炭	-	-	-
37	奈良県	桜井市	初瀬浄水場	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2年に1回	-	-	-	-
38	和歌山県	和歌山市	滝畑浄水場	48	-	0.6	0.8	0.8	-	20.0	20.0	あり	1年に1回	新炭	0.39	なし	年に1回の頻度で交換する。
39	鳥根県	豊南市(大東)	新越戸浄水場	168	0.3	0.7	-	5.0	-	10.0	-	あり	5年以上に1回	新炭	-	なし	5年に1度定期的交換
40	岡山県	真庭市	西原浄水場	48	-	-	-	-	-	6.0	4.0	あり	5年以上に1回	新炭	-	なし	-
41	山口県	田布施・平生水道企業団	田布施浄水場	24	-	0.5	-	-	-	10.0	-	あり	5年以上に1回	再生炭	-	なし	-
42	香川県	坂出市	鴨川浄水場	48	0.5	0.9	-	2.0	-	4.0	-	あり	1年に1回	新炭と再生炭の混合	1.6	あり	-

資料-2-3 アンケート調査結果〔粒状活性炭処理方式（その3）〕（4/4）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	活性炭接触池の維持管理												活性炭再生の有無	交換（再生）の判断基準
				ろ過継続時間 時間	洗浄強度 （表面洗浄） m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 （逆流洗浄） m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 （空気が洗浄） m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄時間 （表面洗浄） 分	洗浄時間 （逆流洗浄） 分	洗浄時間 （空気が洗浄） 分	粒状活性炭 交換の有無	粒状活性炭 交換（再生） 頻度	交換（再生） する粒状活 性炭の種類	再生の場合 の活性炭 補充量 m <sup>3</sup> /池			
43	愛媛県	松山市	院内浄水場	168	0.2	0.6	—	4.0	6.0	—	あり	5年以上に1回	新炭と再生炭の混合	6.4あり	—		
44	福岡県	太宰府市	松川浄水場	16	—	—	—	—	10.0	5.0なし	なし	4年に1回	新炭	—	2年毎の検査		
45	福岡県	太宰府市	大佐野浄水場	16	—	—	—	—	10.0	5.0なし	なし	5年以上に1回	新炭	—	2年毎の検査		
46	福岡県	新宮町	立花浄水場	12	1.5	5.8	—	4.0	6.0	—	なし	5年以上に1回	新炭	—	処理に関らず5年に一度入替		
47	福岡県	古賀市	古賀市浄水場	72	—	100/19/30	—	—	—	—	あり	—	新炭	—	—		
48	福岡県	宗像市	大井浄水場	100	—	6.3	—	—	15.0	—	あり	1年未満に1回	新炭	—	—		
49	福岡県	宗像地区水道企業団	多礼浄水場	192	0.2	0.4	—	6.0	7.0	—	あり	—	新炭	—	臭気が出だしたら、(2年程度)		
50	福岡県	田川地区水道企業団	田川地区水道企業団浄水場	60	—	7.7	—	20.0	30.0	—	なし	—	—	—	—		
51	佐賀県	唐津市	神田浄水場	—	—	—	—	—	—	—	あり	1年に1回	その他	—	—		
52	長崎県	時津町	子々川浄水場	720	—	0.6	—	—	18.0	—	あり	2年に1回	新炭	—	—		
53	大分県	由布市(狭間)	狭間浄水場	720	0.2	0.6	0.7	5.0	20.0	2.0あり	あり	その他	新炭と再生炭の混合	5あり	活性炭の性能等の活性炭試験結果により交換する。		
54	鹿児島県	徳之島町	第一浄水場	—	—	—	—	—	—	—	なし	4年に1回	新炭	—	—		

資料-2-3 アンケート調査結果「オゾン処理+粒状活性炭処理方式(その1)」(1/2)

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元			
							元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭の注入点	粉末活性炭接触池の有無	接触時間 (設計値) 分	
1	福島県	郡山市	荒井浄水場	阿武隈川水系大滝根川等	ダム直接	42,000	平成	9	7	平成	9	7	あり	あり	あり	-	-	-	-	-	-	-
2	茨城県	茨城県(県南)	皇南水道事務所根川浄水場	利根川水系利根川	表流水(自流)	100,000	昭和	57	4	平成	13	7	あり	なし	なし	-	-	-	-	-	-	-
3	栃木県	日光市(中宮祠)	中宮祠二荒浄水場	利根川水系中禅寺湖	湖沼水	750	昭和	32	4	昭和	62	7	なし	なし	あり	-	-	-	-	-	-	-
4	栃木県	日光市(中宮祠)	中宮祠丸山浄水場	利根川水系中禅寺湖	湖沼水	1,680	昭和	47	6	昭和	62	7	なし	なし	あり	-	-	-	-	-	-	-
5	千葉県	千葉県	ちば野菊の里浄水場	江戸川	表流水	60,000	平成	19	10	平成	19	10	あり	なし	あり	-	-	-	-	-	-	-
6	千葉県	千葉県	柏井浄水場(東)	印旛沼	湖沼水、ダム放流・表流水(自流)	380,000	昭和	43	7	昭和	なし	なし	なし	なし	あり	-	-	-	-	-	-	300
7	千葉県	千葉県	福増浄水場	高滝ダム	ダム直接	90,000	平成	5	6	平成	5	6	あり	あり	あり	-	-	-	-	-	-	360
8	千葉県	市原市	新井浄水場	養老川水系高滝ダム	ダム直接	16,800	平成	7	2	平成	7	2	なし	あり	あり	-	-	-	-	-	-	-
9	千葉県	我孫子市	湖北台浄水場	深井戸	深井戸水	19,600	昭和	43	10	平成	7	4	なし	なし	なし	-	-	-	-	-	-	-
10	千葉県	長門川水道企業団	前新田浄水場	利根川水系長門川	ダム放流	8,640	昭和	48	6	平成	6	3	あり	あり	なし	-	-	-	-	-	-	-
11	東京都	東京都	金町浄水場	江戸川	ダム放流・表流水(自流)	1,500,000	大正	15	8	平成	4	6	あり	なし	なし	-	-	-	-	-	-	-
12	東京都	東京都	朝霞浄水場	利根川・村山貯水池	ダム放流・表流水(自流)	1,700,000	昭和	41	10	平成	16	11	あり	あり	なし	-	-	-	-	-	-	10
13	東京都	東京都	三國浄水場	利根川・村山貯水池	ダム放流・表流水(自流)	300,000	昭和	50	9	平成	19	10	あり	なし	あり	-	-	-	-	-	-	94
14	東京都	東京都	三郷浄水場	江戸川	ダム放流・表流水(自流)	1,100,000	昭和	60	6	平成	11	4	あり	なし	あり	-	-	-	-	-	-	-
15	京都府	京都府	宇治浄水場	天ヶ瀬ダム	ダム直接	96,000	昭和	39	12	平成	9	4	あり	あり	なし	-	-	-	-	-	-	-
16	大阪府	大阪府	柴島浄水場	淀川	表流水(自流)	1,180,000	大正	3	3	平成	10	3	-	あり	なし	-	-	-	-	-	-	-
17	大阪府	大阪府	庭瀬浄水場	淀川	表流水(自流)	800,000	昭和	32	11	平成	11	3	-	あり	なし	-	-	-	-	-	-	-
18	大阪府	大阪府	豊野浄水場	淀川	表流水(自流)	450,000	昭和	43	7	平成	12	4	あり	あり	なし	-	-	-	-	-	-	-

資料-2-3 アンケート調査結果「オゾン処理+粒状活性炭処理方式(その1)」(2/2)

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)				稼働開始年月(高度処理)				塩素接触池の有無				粉末活性炭の諸元				粉末活性炭注入設備等の施設諸元			
							元号	年	月	元号	年	月	元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭の注入点	粉末活性炭接触池の有無
19	大阪府	吹田市	泉浄水所	淀川、深井戸	表流水(自流)、深井戸水	49,240	39	6	平成	9	6	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
20	大阪府	枚方市	中宮浄水場	淀川	表流水(自流)	130,000	36	3	平成	10	8	あり	なし	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
21	大阪府	守口市	守口市浄水場	淀川水系淀川表流水	表流水(自流)、浄水受水	62,380	11	2	平成	9	10	あり	あり	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
22	大阪府	大阪府	村野浄水場(平面系高度浄水処理施設)	淀川	表流水(自流)	1,247,000	38	7	平成	10	7	あり	なし	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	100		
23	兵庫県	尼崎市	神崎浄水場	淀川水系淀川(柴島系、園田系)	表流水(自流)	84,650	7	10	平成	10	7	あり	なし	あり	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
24	兵庫県	明石市	明石川浄水場	貯水池、河川、深井戸	湖沼水、深井戸水	30,000	43	4	平成	14	4	あり	なし	あり	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
25	兵庫県	伊丹市	千樽浄水場	淀川、猪名川、武庫川	原水受水、湖沼水、表流水(自流)、伏流水、浅井戸水	93,000	40	4	平成	17	10	あり	なし	あり	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
26	兵庫県	阪神水道企業団	猪名川浄水場	淀川	表流水(自流)、ダム放流	916,900	38	7	平成	5	7	あり	なし	あり	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
27	兵庫県	阪神水道企業団	尼崎浄水場	淀川	表流水(自流)、ダム放流	186,500	13	4	平成	13	4	あり	なし	あり	あり	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
28	福岡県	福岡市	多々良浄水場	多々良川水源	表流水(自流)、ダム直接	122,000	63	7	平成	17	4	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	79		
29	鹿児島県	西之表市	阿曾浄水場	甲女川	表流水(自流)	5,500	29	3	平成	12	3	なし	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし		

資料-2-3 アンケート調査結果「オゾン処理+粒状活性炭処理方式（その2）」（1/2）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	粒状活性炭の諸元					活性炭接触池の諸元										
				活性炭の種類	平均粒径	有効径 mm	均等係数	活性炭の機能	通水・炭層方式	下向き水流置(上向き流置の場合は「下部装置」)	1池当たりの池面積 m <sup>2</sup> /池	池数 池	総面積 m <sup>2</sup>	活性炭層厚 m	空間速度 (SV) (設計値) 1/時間	線速度(LV) (設計値) m/時間	線速度(LV) (設計値) m/日	接触時間 (設計値) 時間	接触時間 (設計値) 分
1	福島県	郡山市	荒井浄水場	石炭系	1.5~1.7	0.7~1.3	1.2~1.9	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	ストレー形	27.7	4	110.8	2.4	3.4	8.2	196.7	0.3	17.6
2	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所利根川浄水場	石炭系	1.5	-	-	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	ストレー形	32.5	8	260.0	2.0	5.0	10.0	240.0	0.2	12.0
3	栃木県	日光市(中宮)	中宮第二荒浄水場	木質系	-	-	-	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	多孔管型	3.0	1	3.0	1.0	30.0	30.0	720.0	0.0	2.0
4	栃木県	日光市(中宮)	中宮丸山浄水場	木質系	-	-	-	GAC(吸着活性炭)	圧力式下向流固定床	多孔管型	5.0	1	5.0	1.0	30.0	30.0	720.0	0.0	2.0
5	千葉県	千葉県	ちは野菊の里浄水場	石炭系	-	1.15~1.24	1.25~1.34	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	57.8	6	346.6	2.0	5.0	10.0	240.0	0.2	12.0
6	千葉県	千葉県	柏井浄水場(東)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	千葉県	千葉県	福増浄水場	石炭系	0.9~1.1	0.5~0.7	1.6~1.9	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	37.8	16	604.8	2.0	-	-	-	-	-
8	千葉県	市原市	新井浄水場	石炭系	0.9~1.1	0.5~2.36	1.5~1.9	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロウ形	19.5	8	155.7	2.0	2.9	5.8	139.2	0.3	20.7
9	千葉県	我孫子市	湖北台浄水場	石炭系	0.9~1.1	-	1.9以下	BAC(生物活性炭)	その他	ストレー形	8.5	6	51.0	2.0	10.0	20.0	480.0	0.1	6.0
10	千葉県	長門川水道企業団	前新田浄水場	石炭系	-	-	-	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	-	9.0	4	36.0	2.0	5.0	10.0	240.0	0.2	12.0
11	東京都	東京都	金町浄水場	石炭系	-	1.2	1.3以下	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	99.4	24	2384.6	2.5	4.2	10.4	250.0	0.2	14.4
12	東京都	東京都	朝霞浄水場	石炭系	-	0.7	1.7以下	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	105.0	40	4200.0	2.5	4.2	10.4	250.2	0.2	14.4
13	東京都	東京都	三園浄水場	石炭系	-	0.7	1.7以下	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	102.1	12	1225.2	2.5	5.0	12.5	300.0	0.2	12.0
14	東京都	東京都	三郷浄水場	石炭系	-	1.2	1.3	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	98.0	28	2744.0	2.5	4.2	10.4	250.2	0.2	14.4
15	京都府	京都府	宇治浄水場	石炭系	1.0	1.0	1.5~1.9	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	36.0	8	288.0	2.0	8.6	17.2	412.8	0.1	7.0
16	大阪府	大阪府	柴島浄水場	石炭系	-	0.55以上 0.80以下	1.50以上 1.90以下	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	101.4	26	2636.4	2.1	9.5	20.0	478.8	0.1	6.3
17	大阪府	大阪府	庭窪浄水場	石炭系	-	0.55以上 0.80以下	1.50以上 1.90以下	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	116.9	16	1870.4	2.1	9.5	20.0	478.8	0.1	6.3

資料-2-3 アンケート調査結果「オゾン処理+粒状活性炭処理方式（その2）」（2/2）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	粒状活性炭の諸元				活性炭接触池の諸元											
				活性炭の種類	平均粒径	有効径 mm	均等係数	活性炭の機能	通水・炭層方式	下向き水流式の場合は「下部装置」	1池当たりの池面積 m <sup>2</sup> /池	池数 池	総面積 m <sup>2</sup>	活性炭層厚 m	空間速度 (SV) (設計値) 1/時間	線速度(LV) (設計値) m/時間	線速度(LV) (設計値) m/日	接触時間 (設計値) 時間	接触時間 (設計値) 分
18	大阪府	大阪市	豊野浄水場	石炭系	—	0.55以上 0.80以下	1.50以上 1.90以下	GAC(吸着 活性炭)	重力式下向 流固定床	多孔板型	109.6	10	1096.0	2.1	9.5	20.0	478.8	0.1	6.3
19	大阪府	吹田市	泉浄水所	石炭系	0.5~0.62	0.3~0.4	1.5	GAC(吸着 活性炭)	開放型上向 流流動床	多孔板型	46.6	4	186.4	2.0	7.3	14.6	350.4	0.1	8.2
20	大阪府	枚方市	中宮浄水場	石炭系	1.0	0.7	1.7	GAC(吸着 活性炭)	重力式下向 流固定床	多孔板型	51.8	8	414.0	2.5	6.0	15.0	360.0	0.2	10.0
21	大阪府	守口市	守口市浄水場	石炭系	1.7~0.5	0.9~0.7	1.5~1.8	BAC(生物活 性炭)	重力式下向 流固定床	有孔プロック・ ストレーナー	42.1	8	337.0	2.0	4.4	8.8	211.2	0.2	13.6
22	大阪府	大阪府	村野浄水場(平面 系高度浄水処理施 設)	石炭系	1.0	1.0	1.5以上1.9以 下	BAC(生物活 性炭)	重力式下向 流固定床	多孔板型	113.2	32	3622.4	2.7	6.0	16.2	388.8	0.2	10.0
23	兵庫県	尼崎市	神崎浄水場	石炭系	1.5	1.2	1.3	BAC(生物活 性炭)	重力式下向 流固定床	ストレーナ形	34.6	6	207.4	2.0	7.0	14.0	336.0	0.1	8.6
24	兵庫県	明石市	明石川浄水場	石炭系	1.1~1.3	—	1.5以下	GAC(吸着 活性炭)	重力式下向 流固定床	有孔プロック形	14.8	8	118.4	2.0	5.3	10.6	254.9	0.2	11.3
25	兵庫県	伊丹市	千僧浄水場	石炭系	0.85mm~ 2.0mm	Φ1.2mm	1.30以上	BAC(生物活 性炭)	重力式下向 流固定床	ストレーナ形	43.6	6	261.6	2.0	7.4	14.8	355.2	0.1	8.1
26	兵庫県	阪神水道企 業団	猪名川浄水場	石炭系	0.55~0.70	0.39~0.47	1.4以上	BAC(生物活 性炭)	開放型上向 流流動床	多孔板型	47.2	46	2177.6	2.1	7.0	15.0	359.5	0.1	8.6
27	兵庫県	阪神水道企 業団	尼崎浄水場	石炭系	0.65~0.70	0.39~0.47	1.4以上	BAC(生物活 性炭)	開放型上向 流流動床	多孔板型	55.8	8	446.4	2.1	7.0	15.0	359.5	0.1	8.6
28	福岡県	福岡市	多々良浄水場	石炭系	1.2,1.15~1.24	—	1.3	BAC(生物活 性炭)	重力式下向 流固定床	多孔板型	42.0	6	252.0	2.0	6.0	12.0	288.0	0.2	10.0
29	鹿児島県	西之表市	阿曾浄水場	石炭系	1.2	0.9	1.4	GAC(吸着 活性炭)	重力式下向 流固定床	ストレーナ形	14.0	2	28.0	1.6	5.2	8.3	199.7	0.2	11.5

資料-2-3 アンケート調査結果〔オゾン処理＋粒状活性炭処理方式（その3）〕（1/3）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	活性炭接触池の維持管理												
				ろ過継続時間 時間	洗浄強度 (表面洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (逆流洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (空気洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄時間 (表面洗浄) 分	洗浄時間 (逆流洗浄) 分	洗浄時間 (空気洗浄) 分	粒状活性炭 交換の有無	粒状活性炭 交換の頻度	交換(再生) する粒状活 性炭の種類	再生の場 合の新炭 補充量 m <sup>3</sup> /池	活性炭再生 の有無	交換(再生) の判断基準
1	福島県	郡山市	荒井浄水場	48	—	0.7	0.7	—	15.0	5.0	なし	1年に1回	再生炭	6.225	あり	通水倍率お よびヨウ素 吸着性能
2	茨城県	茨城県(県 南)	県南水道事務所利 根川浄水場	144	—	—	—	—	—	—	あり	5年以上に1 回	新炭	8	なし	2-MIB、ジエ オスミン > 5ng/l
3	栃木県	日光市(中宮 祠)	中宮祠二荒浄水場	48	—	0.5	0.5	—	10.0	—	あり	3年に1回	新炭	—	なし	—
4	栃木県	日光市(中宮 祠)	中宮祠丸山浄水場	48	—	0.5	0.5	—	10.0	—	あり	3年に1回	新炭	—	なし	—
5	千葉県	千葉県	ちば野菊の里浄水 場	96	—	0.7	0.8	—	12.0	4.5	なし	—	—	—	なし	—
6	千葉県	千葉県	柏井浄水場(東)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	千葉県	千葉県	福増浄水場	72	—	0.30~0.50	1.0	—	21.0	3.0	あり	—	新炭	—	なし	4年に1回
8	千葉県	市原市	新井浄水場	96	0.1	0.4	—	6.0	10.0	—	なし	1年に1回	新炭と再生 炭の混合	4.68	あり	—
9	千葉県	我孫子市	湖北台浄水場	167	—	3.4	6.8	—	25.0	3.0	あり	5年以上に1 回	新炭	—	なし	—
10	千葉県	長門川水道 企業団	前新田浄水場	—	—	—	—	—	—	—	あり	1年に1回	新炭と再生 炭の混合	—	あり	—
11	東京都	東京都	金町浄水場	96	無し	57.0	60.0	—	13.0	4.0	あり	5年以上に1 回	新炭	—	なし	—
12	東京都	東京都	朝霞浄水場	120	—	—	0.1	—	25.0	7.0	なし	5年以上に1 回	新炭	—	あり	—
13	東京都	東京都	三園浄水場	144	なし	0.5	0.3	—	20.0	6.0	—	—	—	—	—	—
14	東京都	東京都	三郷浄水場	96	—	8.0	3.5	—	—	—	あり	5年以上に1 回	新炭	—	なし	—

資料-2-3 アンケート調査結果〔オゾン処理＋粒状活性炭処理方式（その3）〕（2/3）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	活性炭接触池の維持管理											活性炭再生の有無	交換(再生)の判断基準	
				ろ過継続時間 時間	洗浄強度 (表面洗浄) m3/m2/分	洗浄強度 (逆流洗浄) m3/m2/分	併洗時0.2、 洗浄時0.2と 0.6	洗浄強度 (空気に洗浄) m3/m2/分	洗浄時間 (表面洗浄) 分	洗浄時間 (逆流洗浄) 分	併洗時5、洗 浄時10と10	洗浄時間 (空気に洗浄) 分	粒状活性炭 交換の有無	粒状活性炭 交換(再生) 頻度			交換(再生) する粒状活 性炭の種類
15	京都府	京都府	宇治浄水場	48~96	-	0.4	0.8	-	12.0	5.0	5.0	あり	5年以上に1回	新炭	-	なし	物性試験結果により判断する
16	大阪府	大阪市	柴島浄水場	72	-	0.6	0.8	-	25.0	5.0	5.0	あり	5年毎に1回	新炭	-	なし	-
17	大阪府	大阪市	庭窪浄水場	72	-	0.6	0.8	-	25.0	5.0	5.0	あり	5年毎に1回	新炭	-	なし	-
18	大阪府	大阪市	豊野浄水場	72	-	併洗時0.2、 洗浄時0.2と 0.6	0.8	-	併洗時5、洗 浄時10と10	5.0	5.0	あり	5年以上に1回	新炭	-	なし	処理性に因 わらず、5年 に1回の頻度 で交換
19	大阪府	吹田市	泉浄水所	48	-	-	-	-	25.0	3.0	3.0	あり	4年に1回	-	-	なし	処理性に因 わらず、4年 に1回の頻 度で交換
20	大阪府	枚方市	中宮浄水場	72	-	0.5	0.8	-	20.0	5.0	5.0	あり	5年以上に1回	新炭	-	なし	5年で交換
21	大阪府	守口市	守口市浄水場	-	-	0.6	0.8	-	15.0	5.0	5.0	あり	-	-	-	-	-
22	大阪府	大阪府	村野浄水場(平面 系高度浄水処理施 設)	72	-	0.4	0.8	0.0	15.0	5.0	5.0	あり	5年以上に1回	新炭	-	なし	-
23	兵庫県	尼崎市	神崎浄水場	144	-	0.8	0.7	-	11.5	5.0	5.0	あり	5年以上に1回	新炭	-	なし	紫外線吸光 度除去率 20%以下
24	兵庫県	明石市	明石川浄水場	2	-	0.8	0.8	-	13.6	2.6	2.6	あり	4年に1回	新炭	-	なし	4年に1回の 頻度で更新
25	兵庫県	伊丹市	千僧浄水場	72	-	0.9	0.8	-	10.0	8.0	8.0	なし	5年以上に1回	新炭	-	なし	-
26	兵庫県	阪神水道企 業団	猪名川浄水場	24時間に1回 のSS排除行 程	-	-	0.8	-	-	2.5	2.5	あり	その他	新炭	-	なし	-
27	兵庫県	阪神水道企 業団	尼崎浄水場	24時間に1回 のSS排除行 程	-	-	0.8	-	-	2.5	2.5	あり	その他	新炭	-	なし	-
28	福岡県	福岡市	多々良浄水場	72	-	0.8	0.8	-	10.0	3.0	3.0	なし	4年に1回	新炭	-	なし	配水での総 トリハロメタ ン値

資料-2-3 アンケート調査結果〔オゾン処理＋粒状活性炭処理方式（その3）〕（3/3）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	活性炭接触池の維持管理													
				ろ過継続時間 時間	洗浄強度 (表面洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (逆流洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (空気洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄時間 (表面洗浄) 分	洗浄時間 (逆流洗浄) 分	洗浄時間 (空気洗浄) 分	粒状活性炭 交換の有無	粒状活性炭 交換(再生) 頻度	交換(再生) する粒状活 性炭の種類	再生の場合 の新炭 補充量 m <sup>3</sup> /池	活性炭再生 の有無	交換(再生) の判断基準	
29	鹿児島県	西之表市	阿曾浄水場	71	なし	0.7	0.8	4.0	12.0	1.0	あり	なし	5年以上に1 回	新炭	—	なし	年1回の探 炭検査

資料-2-3 アンケート調査結果〔オゾン処理＋粒状活性炭処理方式（その４）〕（1/3）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	オゾン発生装置の諸元										オゾン施設の維持管理			
				オゾン発生方式	オゾン発生容量 kg-O3/時・台	発生オゾン濃度 g/Nm3	オゾン原料	オゾン発生器 台数	オゾン接触方式	池数(オゾン接触池)	池数(オゾン反応・滞留池)	接触段数 (散気管方式の場合)	接触時間 (設計値) 分		反応(滞留)時間 (設計値) 分	排オゾン 処理方式	
1	福島県	郡山市	荒井浄水場	無声放電	3.0	20.0	空気源	2	散気管方式	2	2	2	2	10.0	13.3	触媒分解法	溶存(残留)オゾン制御
2	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所利根川浄水場	無声放電	3.4	20.0	空気源	2	散気管方式	2	2	2	2	10.0	10.0	触媒分解法	組合せ制御
3	栃木県	日光市(中宮祠)	中宮祠二荒浄水場	無声放電	0.4	20.0	空気源	1	散気管方式	1	1	1	1	5.8	5.8	活性炭吸着分解法	注入率制御
4	栃木県	日光市(中宮祠)	中宮祠丸山浄水場	無声放電	0.4	20.0	空気源	1	散気管方式	1	1	1	1	5.8	4.9	活性炭吸着分解法	注入率制御
5	千葉県	千葉県	ちば野菊の里浄水場	無声放電	4.5	25.0	空気源	2	散気管方式	2	2	2	3	10.0	10.0	活性炭吸着分解法	溶存(残留)オゾン制御
6	千葉県	千葉県	柏井浄水場(東)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
7	千葉県	千葉県	福増浄水場	無声放電	8.0	-	空気源	4	散気管方式	4	4	4	3	10.0	-	活性炭吸着分解法	溶存(残留)オゾン制御
8	千葉県	市原市	新井浄水場	無声放電	3.0	20.0	空気源	2	散気管方式	2	1	1	4	10.0	14.0	活性炭吸着分解法	その他
9	千葉県	我孫子市	湖北台浄水場	無声放電	2.5	20.0	空気源	2	散気管方式	2	2	2	2	4.0	1.0	活性炭吸着分解法	注入率制御
10	千葉県	長門川水道企業団	前新田浄水場	無声放電	600.0	-	空気源	2	散気管方式	2	2	2	2	15.0	-	活性炭吸着分解法	溶存(残留)オゾン制御
11	東京都	東京都	金町浄水場	無声放電	18.0	20.0	空気源	5	散気管方式	5	10	10	3	12.0	6.0	触媒分解法	注入率制御
12	東京都	東京都	朝霞浄水場	無声放電	19.0	25.0	空気源	4	散気管方式	4	18	18	3	12.0	7.0	活性炭吸着分解法	注入率制御
13	東京都	東京都	三園浄水場	無声放電	7.0	25.0	空気源	4	散気管方式	4	4	4	3	12.0	7.0	触媒分解法	溶存(残留)オゾン制御
14	東京都	東京都	三郷浄水場	無声放電	31.0	20.0	空気源	4	散気管方式	4	12	12	3	12.0	10.0	触媒分解法	注入率制御

資料-2-3 アンケート調査結果〔オゾン処理＋粒状活性炭処理方式（その４）〕（2/3）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	オゾン発生装置の諸元										オゾン施設の維持管理			
				オゾン発生方式	オゾン発生容量 kg-O <sub>3</sub> /時・台	発生オゾン濃度 g/Nm <sup>3</sup>	オゾン原料	オゾン発生器 台数	オゾン接触方式	池数(オゾン 接触池)	池数(オゾン 反応・滞留池)	接触段数 (散気管方式の場合)	接触時間 (設計値) 分		反応(滞留) 時間 (設計値) 分	排オゾン 処理方式	
15	京都府	京都府	宇治浄水場	無声放電	4.4	20.0	空気源	1	散気管方式	2	—	2	—	10.0	—	触媒分解法	注入率制御
16	大阪府	大阪市	柴島浄水場	無声放電	—	20.0	空気源	8	散気管方式	21	21	21	2	5.0	5.0	触媒分解法	組合せ制御
17	大阪府	大阪市	庭窪浄水場	無声放電	—	20.0	空気源	6	散気管方式	19	19	19	2	5.0	5.0	触媒分解法	組合せ制御
18	大阪府	大阪市	豊野浄水場	無声放電	9.9	20.0	空気源	3	散気管方式	8	—	—	2	中オゾン5、 後オゾン4.18	—	触媒分解法	溶存(残留) オゾン制御
19	大阪府	吹田市	泉浄水所	無声放電	3.1	12.9	空気源	3	散気管方式	2	2	2	2	10.0	9.0	触媒分解法	注入率制御
20	大阪府	枚方市	中宮浄水場	無声放電	5.5	20.0	空気源	3	散気管方式	4	—	—	2	10.8	10.8	触媒分解法	溶存(残留) オゾン制御
21	大阪府	守口市	守口市浄水場	無声放電	3.0	20.0	空気源	3	散気管方式	2	2	2	3	12.0	9.2	触媒分解法	組合せ制御
22	大阪府	大阪府	村野浄水場(平面 系高度浄水処理施設)	無声放電	27.5	20.0	空気源	5	散気管方式	4	3	3	3	7.5	10.0	触媒分解法	注入率制御
23	兵庫県	尼崎市	神崎浄水場	無声放電	4.0	20.0	空気源	3	散気管方式	6	6	6	3	8.0	10.0	触媒分解法	注入率制御
24	兵庫県	明石市	明石川浄水場	無声放電	2.0	40.0	空気源	2	その他	2	—	—	—	6.0	6.0	触媒分解法	溶存(残留) オゾン制御
25	兵庫県	伊丹市	千僧浄水場	無声放電	4.0	20.0	空気源	2	散気管方式	2	2	2	3	0.2	0.2	触媒分解法	溶存(残留) オゾン制御
26	兵庫県	阪神水道企業団	猪名川浄水場	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
27	兵庫県	阪神水道企業団	尼崎浄水場	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	福岡県	福岡市	多々良浄水場	無声放電	3.8	30.0	空気源	3	下向管方式	2	—	—	—	6.8	—	触媒分解法	溶存(残留) オゾン制御

資料-2-3 アンケート調査結果〔オゾン処理＋粒状活性炭処理方式（その４）〕（3/3）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	オゾン発生装置の諸元										オゾン施設の維持管理				
				オゾン発生方式	オゾン発生容量 kg-O <sub>3</sub> /時・台	発生オゾン濃度 g/Nm <sup>3</sup>	オゾン原料	オゾン発生器 台数 台	オゾン接触方式	池数(オゾン接触池)	池数(オゾン反応・滞留池)	接触段数 (散気管方式の場合)	接触時間 (設計値) 分		反応(滞留)時間 (設計値) 分	排オゾン 処理方式		
29	鹿児島県	西之表市	阿曾浄水場	沿面放電	0.8	20.0	空気源	1	1	散気管方式	1	1	3	1440.0	1440.0	触媒分解法	通常のオゾン制御方式	注入率制御

資料-2-3 アンケート調査結果〔生物処理方式（その1）〕（1/1）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元		
							元号	年	月	元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式
1	福島県	須賀川市(須賀川)	西川浄水場	阿武隈川水系釈迦堂川	表流水(自流)	19,500	昭和	11	11	平成	15	あり	なし	あり	あり	—	—	—	—	—	—
2	新潟県	十日町市	千手浄水場	地下水(第1,2,3,4号井戸)	深井戸水	4,430	昭和	45	4	平成	6	あり	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	新潟県	佐渡市(真野)	真野地区浄水場	地下水	深井戸水	2,000	昭和	47	5	昭和	61	あり	なし	なし	なし	—	—	—	—	—	—
4	滋賀県	大津市	柳が崎浄水場	淀川水系(琵琶湖)	湖沼水	57,000	昭和	23	3	平成	10	なし	なし	あり	なし	木質系	—	スラリー式	あり	40	—
5	滋賀県	大津市	膳所浄水場	淀川水系(琵琶湖)	湖沼水	45,000	昭和	30	10	平成	4	なし	なし	なし	あり	木質系	—	スラリー式	あり	30	—
6	京都府	城陽市	第3浄水場	自然系1~6号井予備井	深井戸水	22,300	昭和	55	7	平成	5	—	—	—	あり	—	—	—	—	—	—
7	兵庫県	丹波市(柏原)	母坪浄水場	母坪1・2・3号	深井戸水	6,600	昭和	58	5	平成	17	なし	なし	なし	なし	—	—	—	—	—	—
8	奈良県	大和郡山市	北郡山浄水場	深井戸水	深井戸水	9,600	昭和	17	4	平成	13	あり	なし	なし	なし	—	—	—	—	—	—
9	福岡県	北九州市	穴生浄水場	遠賀川、力丸ダム、頓田貯水池、養福寺	表流水(自流)・ダム直接	300,000	昭和	36	12	平成	15	なし	あり	あり	あり	木質系	—	スラリー式	なし	71	—
10	福岡県	北九州市	本城浄水場	遠賀川、頓田貯水池	ダム直接・表流水(自流)	141,000	昭和	58	8	平成	12	なし	なし	なし	あり	木質系	—	スラリー式	あり(活性炭接触槽)	35	—
11	福岡県	飯塚市	鯉田共同浄水場	鯉田水源	表流水(自流)	5,300	平成	16	4	平成	16	あり	あり	あり	あり	石炭系	0.075	スラリー式	あり	35	—
12	福岡県	中間市	唐戸浄水場	遠賀川	表流水(自流)	19,700	昭和	8	2	昭和	59	あり	あり	あり	あり	石炭系	75	その他	あり	30	—
13	福岡県	中間市	西部浄水場	浮州池	湖沼水	12,900	昭和	56	6	昭和	56	なし	なし	なし	なし	石炭系	75	その他	あり	30	—
14	福岡県	志免町	桜丘浄水場	御笠川水源池	伏流水・深井戸水	12,100	昭和	63	11	平成	11	なし	なし	なし	なし	—	—	—	—	—	—



資料-2-3 アンケート調査結果〔生物処理＋粒状活性炭処理方式（その1）〕（1/1）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)			稼働開始年月(高度処理)			塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元						
							元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭の注入点	粉末活性炭接触池の有無	接触時間 (設計値) 分				
1	北海道	由仁町	三川浄水場	地下水	深井戸水	958	昭和	46	1	平成	16	4	なし	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし		
2	福島県	三春町	三春浄水場	大滝根川	表流水(自流)	8,000	平成	6	4	平成	6	4	なし	あり	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
3	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所	利根川水系霞ヶ浦(西浦)	湖沼水	155,675	昭和	35	12	昭和	50	8	あり	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
4	栃木県	藤岡町	第1浄水場	羽黒水源-第1水源、第2水源と混和	深井戸水	4,000	昭和	41	6	平成	17	4	あり	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	
5	千葉県	銚子市	本城浄水場	利根川水系黒部川	表流水(自流)	57,500	昭和	13	11	平成	16	4	なし	あり	あり	あり	あり	あり	あり	1.7スラリー式	取水施設	なし	なし	400	
6	奈良県	斑鳩町	第1浄水場	取水井戸	深井戸水	2,500	平成	14	11	平成	14	11	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし
7	福岡県	大野城市	瓦田浄水場(地下水系)	北小取水井他	地下水	8,100	昭和	54	4	昭和	54	4	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし
8	福岡県	大野城市	瓦田浄水場(表流水系)	柳笠川、牛頸川、瓦田取水井他	表流水、地下水	11,600	平成	13	4	平成	13	4	あり	あり	あり	あり	あり	あり	あり	なし	なし	なし	なし	なし	なし

資料-2-3 アンケート調査結果〔生物処理＋粒状活性炭処理方式（その2）〕（1/1）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	粒状活性炭の諸元				活性炭接触池の諸元											
				活性炭の種類	平均粒径	有効径 mm	均等係数	活性炭の機能	通水・炭層方式	下部集水装置(上向流式の場合は「下部装置」)	1池当たりの池面積 m <sup>2</sup> /池	池数 池	総面積 m <sup>2</sup>	活性炭層厚 m	空間速度 (SV) (設計値) 1/時間	線速度(LV) (設計値) m/時間	線速度(LV) (設計値) m/日	接触時間 (設計値) 時間	接触時間 (設計値) 分
1	北海道	由仁町	三川浄水場	石炭系	—	0.42~1.70	—	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	ストレー形	6.2	1	6.2	1.0	7.2	7.2	171.6	0.1	8.4
2	福島県	三春町	三春浄水場	木質系	1.2	0.5~2.36	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	18.0	4	72.0	1.5	6.5	9.8	234.4	0.2	9.2
3	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所	木質系	1.0	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	41.0	12	492.0	2.5	6.0	15.0	360.0	0.2	10.0
4	栃木県	藤岡町	第1浄水場	石炭系	2.4	2.0	1.2	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	—	8.0	4	32.2	1.5	4.8	7.2	172.4	0.2	12.5
5	千葉県	鉾田市	本城浄水場	石炭系	0.5~0.7	0.3~0.5	1.6~1.8	BAC(生物活性炭)	開放型上向流流動床	その他	27.0	6	162.0	1.5	6.0	9.0	216.0	0.2	10.0
6	奈良県	斑鳩町	第1浄水場	石炭系	—	0.9~1.1	1.6以下	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	有孔プロック形	6.4	3	19.2	1.5	5.4	8.1	194.4	0.2	11.1
7	福岡県	大野城市	瓦田浄水場(地下水系)	木質系	8~32	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	ストレー形	10.0	4	40.0	2.0	3.0	6.0	144.0	0.3	20.0
8	福岡県	大野城市	瓦田浄水場(表流水系)	木質系	8~32	—	—	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	ストレー形	10.0	4	40.0	2.5	4.8	11.9	285.0	0.2	12.6

資料-2-3 アンケート調査結果〔生物処理＋粒状活性炭処理方式（その3）〕（1/1）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	活性炭接触池の維持管理													
				ろ過継続時間 時間	洗浄強度 (表面洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (逆流洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (空気が洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄時間 (表面洗浄) 分	洗浄時間 (逆流洗浄) 分	洗浄時間 (空気が洗浄) 分	粒状活性炭 交換の有無	粒状活性炭 交換頻度	交換(再生) する粒状活 性炭の種類	再生の場合 の活性炭 補充量 m <sup>3</sup> /池	活性炭再生 の有無	交換(再生) の判断基準	
1	北海道	由仁町	三川浄水場	24	—	0.4	—	—	15.0	—	—	なし	—	なし	—	—	
2	福島県	三春町	三春浄水場	216	1.5	0.2	—	1.0	10.0	—	—	あり	4年に1回	新炭と再生炭の混合	3	あり	ヨウ素吸着性能が850mg/g以下
3	茨城県	茨城県(県南)	県南水道事務所	72	0.1	0.4	—	12.0	15.0	—	—	なし	1年未満に1回	新炭と再生炭の混合	10	あり	2-MIB、ジエオスミン > 5ng/l
4	栃木県	藤岡町	第1浄水場	60	—	0.4	0.9	—	10.0	3.0	なし	なし	—	新炭	—	なし	—
5	千葉県	銚子市	本城浄水場	48	—	0.2	1.0	—	20.0	3.0	なし	なし	なし	なし	—	なし	—
6	奈良県	斑鳩町	第1浄水場	72	なし	0.6	1.0	なし	10.0	6.0	あり	6.0	4年に1回	新炭	1.28	なし	—
7	福岡県	大野城市	瓦田浄水場(地下水系)	96	—	—	—	2.0	10.0	—	あり	2年に1回	再生炭	2	あり	—	—
8	福岡県	大野城市	瓦田浄水場(表流水系)	96	—	—	—	2.0	10.0	—	あり	2年に1回	再生炭	2	あり	—	—



資料-2-3 アンケート調査結果〔生物処理+オゾン処理+粒状活性炭処理方式（その1）〕（1/1）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	水源名	原水の種類	施設能力 m <sup>3</sup> /日	稼働開始年月(浄水場)				稼働開始年月(高度処理)				塩素接触池の有無			粉末活性炭の諸元			粉末活性炭注入設備等の施設諸元		
							元号	年	月	元号	年	月	元号	年	月	前塩素	中塩素	後塩素	粉末活性炭の種類	平均孔径 nm	粉末活性炭の注入方式	粉末活性炭の注入点	粉末活性炭接触池の有無
1	大阪府	大阪府	鹿種浄水場	淀川	表流水(自流)	203,000	昭和	26	2	平成	10	7	あり	なし	あり	なし	木質系	-	トライ式	取水施設	なし	-	
2	大阪府	大阪府	三島浄水場	淀川	表流水(自流)	330,000	昭和	39	4	平成	10	7	あり	なし	あり	なし	木質系	-	トライ式	着水井	なし	1	
3	沖縄県	沖縄県	北谷浄水場	比謝川、長田川、天願川	表流水(自流)・ダム直接・深井戸水	214,300	昭和	62	7	平成	4	6	あり	なし	あり	あり	-	-	-	-	-	-	-

資料-2-3 アンケート調査結果〔生物処理＋オゾン処理＋粒状活性炭処理方式（その2）〕（1/1）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	粒状活性炭の諸元				活性炭接触池の諸元											
				活性炭の種類	平均粒径	有効径 mm	均等係数	活性炭の機能	通水・炭層方式	下部集水装置（上向流式の場合は「下部装置」）	1池当たりの池面積 m <sup>2</sup> /池	池数	総ろ過面積 m <sup>2</sup>	活性炭層厚 m	空間速度 (SV) (設計値) 1/時間	線速度(LV) (設計値) m/時間	線速度(LV) (設計値) m/日	接触時間 (設計値) 時間	接触時間 (設計値) 分
1	大阪府	大阪府	庭窪浄水場	石炭系	1mm	—	1.5以上1.9以下	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	66.0	12	792.0	2.3	6.0	13.8	331.2	0.2	10.0
2	大阪府	大阪府	三島浄水場	石炭系	1mm	—	1.5以上1.9以下	GAC(吸着活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	108.5	10	1085.0	2.5	6.0	15.0	360.0	0.2	10.0
3	沖縄県	沖縄県	北谷浄水場	石炭系	—	0.85-1.0	1.5以下	BAC(生物活性炭)	重力式下向流固定床	多孔板型	54.0	16	864.0	1.5	5.0	7.5	180.0	0.2	12.0

資料-2-3 アンケート調査結果〔生物処理＋オゾン処理＋粒状活性炭処理方式（その3）〕（1/1）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	活性炭接触池の維持管理												
				ろ過継続時間 時間	洗浄強度 (表面洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (逆流洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄強度 (空気が洗浄) m <sup>3</sup> /m <sup>2</sup> /分	洗浄時間 (表面洗浄) 分	洗浄時間 (逆流洗浄) 分	洗浄時間 (空気が洗浄) 分	粒状活性炭 交換の有無	粒状活性炭 交換(再生) 頻度	交換(再生) する粒状活 性炭の種類	再生の場合 の新炭 補充量 m <sup>3</sup> /池	活性炭再生 の有無	交換(再生) の判断基準
1	大阪府	大阪府	庭窪浄水場	72	—	0.4	0.8	—	12.0	7.5あり	—	—	新炭	—	なし	—
2	大阪府	大阪府	三島浄水場	60	—	0.5	0.8	—	15.0	5.0あり	—	—	新炭	—	なし	—
3	沖縄県	沖縄県	北谷浄水場	72	—	—	—	—	12.0	9.0あり	5年以上に1 回	—	新炭	—	なし	—

資料-2-3 アンケート調査結果〔生物処理＋オゾン処理＋粒状活性炭処理方式（その4）〕（1/1）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	オゾン発生装置の諸元										オゾン施設の維持管理		
				オゾン発生方式	オゾン発生容量 kg-O <sub>3</sub> /時・台	発生オゾン濃度 g/Nm <sup>3</sup>	オゾン原料	オゾン発生器 台数	オゾン接触方式	池数(オゾン 接触池)	池数(オゾン 反応・滞留池)	接触段数 (散気管方式の場合)	接触時間 (設計値) 分		反応(滞留) 時間 (設計値) 分	排オゾン 処理方式
1	大阪府	大阪府	庭窪浄水場	無声放電	4.5	20.0	空気源	6	散気管方式	4	—	2	8.0	8.0	加熱分解法	溶存(残留) オゾン制御
2	大阪府	大阪府	三島浄水場	無声放電	11.0	20.0	空気源	4	散気管方式	4	—	3	7.8	7.8	触媒分解法	溶存(残留) オゾン制御
3	沖縄県	沖縄県	北谷浄水場	無声放電	8.1	20.3	空気源	4	散気管方式	4	—	2	10.0	—	触媒分解法	注入率制御

資料-2-3 アンケート調査結果〔生物処理+オゾン処理+粒状活性炭処理方式（その5）〕（1/1）

番号	都道府県名	事業主体名	浄水場名	生物処理施設の構成(浸漬ろ床・回転円板)				生物処理施設の構成(生物接触ろ過)															
				生物処理の方式	接触時間(分)	所要面積(m <sup>2</sup> /m <sup>3</sup> 日)	処理水槽深さ(m)	曝気設備の有無	洗浄設備の有無	排泥設備の有無	生物処理の方式	担体の種類	平均粒径(mm)	通水方式	1池当たりの池面積(m <sup>2</sup> /池)	池数	総ろ過面積(m <sup>2</sup> )	層厚(m)	空間速度(SV)(設計値)1/時間	線速度(L/V)(設計値)m/時間	線速度(L/V)(設計値)m/日	接触時間(設計値)時間	接触時間(設計値)分
1	大阪府	大阪府	陸奥浄水場	—	—	—	—	—	—	—	5~7	自然平流重力式下降流	75.0	100	7500	2.0	7.5	15.0	360.0	0.1	8.0	あり	あり
2	大阪府	大阪府	三島浄水場	浸漬ろ床方式	400	2000	5.0	あり	あり	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	沖縄県	沖縄県	北谷浄水場	浸漬ろ床方式	900	24870	5.0	あり	あり	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—